

岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

2016

大学概要



OKAYAMA
UNIVERSITY

世界への扉を開く



岡山大学概要2016



目次

歴代学長	2
学年暦	2
理念・目的・目標	3
沿革	4
組織図	6
役職員	8
教育研究組織等	11
大学院	11
学部	12
専攻科・別科	12
研究所	13
岡山大学病院	13
全学センター	14
附属学校	15
附属図書館	15
共同利用・共同研究拠点	15
教育関係共同利用拠点	15
機構	16
教育研究プログラム戦略本部	16
ダイバーシティ推進本部	17
海外拠点	17
統計	18
役職員数	18
学生数	20
児童・生徒及び園児数	23
入学者数	23
卒業生進路（修了者就職状況）	25
奨学生数	27
学位授与者数	28
岡山大学病院病床数及び患者数	28
国際交流	29
協定大学等分布	29
協定一覧	29
海外留学者数の推移	31
外国人留学生数の推移	31
教員の海外渡航者数及び外国人研究者受入状況	33
財政	34
土地・建物	36
諸施設	38
社会連携	40
関連組織	41
アクセス	42
キャンパスマップ	44

歴代学長



第13代学長

医学博士
森田 潔

林	道倫	昭和24.5.31	～昭和24.6.28※
林	道倫	昭和24.6.29	～昭和27.7.25
清水	多榮	昭和27.7.26	～昭和33.1.30
藤原	秀勝	昭和33.1.31	～昭和33.5.31※
八木	日出雄	昭和33.6.1	～昭和37.5.31
服部	静夫	昭和37.6.1	～昭和39.4.30
赤木	五郎	昭和39.5.1	～昭和44.5.9
谷口	澄夫	昭和44.5.9	～昭和44.6.13※
谷口	澄夫	昭和44.6.14	～昭和50.6.13
小坂	淳夫	昭和50.6.14	～昭和56.6.13
大藤	眞	昭和56.6.14	～昭和62.6.13
高橋	克明	昭和62.6.14	～平成5.6.13
小坂	二度見	平成5.6.14	～平成11.6.13
河野	伊一郎	平成11.6.14	～平成17.6.13
千葉	喬三	平成17.6.14	～平成23.3.31
森田	潔	平成23.4.1	～

注：※印は、学長事務取扱を表す。

学年暦

4月1日	学年始め、第1学期開始、 前期開始（大学院、法学部夜間主コース及び経済学部夜間主コース）
4月2日	入学式
6月2日	第1学期終了
6月3日	第2学期開始
6月30日	学位記等授与式
7月31日	第2学期終了
8月1日	夏季休業（～9月30日）
9月30日	前期終了（大学院、法学部夜間主コース及び経済学部夜間主コース）、学位記等授与式
10月1日	第3学期開始、 後期開始（大学院、法学部夜間主コース及び経済学部夜間主コース）
10月8日	秋季入学式
10月22日	開学記念日
12月1日	第3学期終了
12月2日	第4学期開始
12月25日	冬季休業（～1月4日）
12月27日	学位記等授与式
2月14日	第4学期終了
2月15日	春季休業（～3月31日）
3月24日	学位記等授与式
3月31日	後期終了（大学院、法学部夜間主コース及び経済学部夜間主コース）、学年終了

1 理念

“高度な知の創成と的確な知の継承”

人類社会を安定的、持続的に進展させるためには、常に新たな知識基盤を構築していかなばなりません。岡山大学は、公的な知の府として、高度な知の創成（研究）と的確な知の継承（教育と社会還元）を通じて人類社会の発展に貢献します。

2 目的

“人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築”

岡山大学は、「自然と人間の共生」に関わる、環境、エネルギー、食料、経済、保健、安全、教育等々の困難な諸課題に対し、既存の知的体系を発展させた新たな発想の展開により問題解決に当たるといふ、人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築を大学の目的とします。

このため、我が国有数の総合大学の特色を活かし、既存の学問領域を融合した総合大学院制を基盤にして、高度な研究とその研究成果に基づく充実した教育を実施します。

3 目標

(1) 教育の基本的目標

岡山大学は、大学が要請される最重要な使命である教育活動を充実させます。

これまでの高度な研究活動の成果を基礎として、学生が主体的に“知の創成”に参画し得る能力を涵養するとともに、学生同士や教職員との密接な対話や議論を通じて、個々人が豊かな人間性を醸成できるように支援し、国内外の幅広い分野において中核的に活躍し得る高い総合的能力と人格を備えた人材の育成を目的とした教育を行います。

(2) 研究の基本的目標

岡山大学におけるあらゆる活動の源泉は、先進的かつ高度な研究の推進にあります。

常に世界最高水準の研究成果を生み出すことをその主題とし、国際的に上位の研究機関となるよう指向します。

(3) 社会貢献の基本的目標

社会が抱える課題を解決するため、総合大学の利点を活かし、大学の知や技術の成果を社会に還元すると同時に、積極的に社会との双方向的な連携を目指します。

(4) 経営の基本的目標

研究、教育の目標を効果的に達成するため、大学に賦存する人材、財政、施設設備などの資源をトップマネジメントにより戦略的に活用します。

(5) 自己点検評価の基本的目標

公的機関として社会への説明責任を果たすため、研究、教育、社会貢献、管理運営のすべての分野において不断の自己点検評価を実施し公表するとともに、その結果を的確に大学改革に反映します。

沿

革

組

織

図

役

職

員

教

育

研

究

統

計

国

際

交

流

財

政

土

地

建

物

諸

施

設

社

会

連

携

関

連

組

沿革

明3.4
岡山藩医学館

明5.1
医学所

明5.7
医学教場

明13.9
岡山県医学校

明21.3
第三高等中学校医学部

明27.9
第三高等学校医学部

明34.4
岡山医学専門学校

大11.4
(昭35.3廃止)
岡山医科大学

昭14.5
(昭27.3廃止)
附属医学専門部

(昭25.3廃止)

明33.3
第六高等学校



岡山大学開学祝賀式（昭和24年10月22日）

平16.4(設立)
国立大学法人
岡山大学

昭24.5(創立)
岡山大学

明7.6
温知学校

明9.3
岡山県師範学校

明18.3
岡山学校

明19.8
岡山県尋常師範学校

明31.4
岡山県師範学校

明35.4
岡山県女子師範学校

大11.4
岡山県実業補習学校
教員養成所

昭10.4
岡山青年学校
教員養成所

昭19.4(昭26.3廃止)
岡山青年
師範学校

大13.4
岡山県女子実業補習学校
教員養成所

昭11.4
岡山県女子青年
学校教員養成所

昭21.4
岡山農業
専門学校

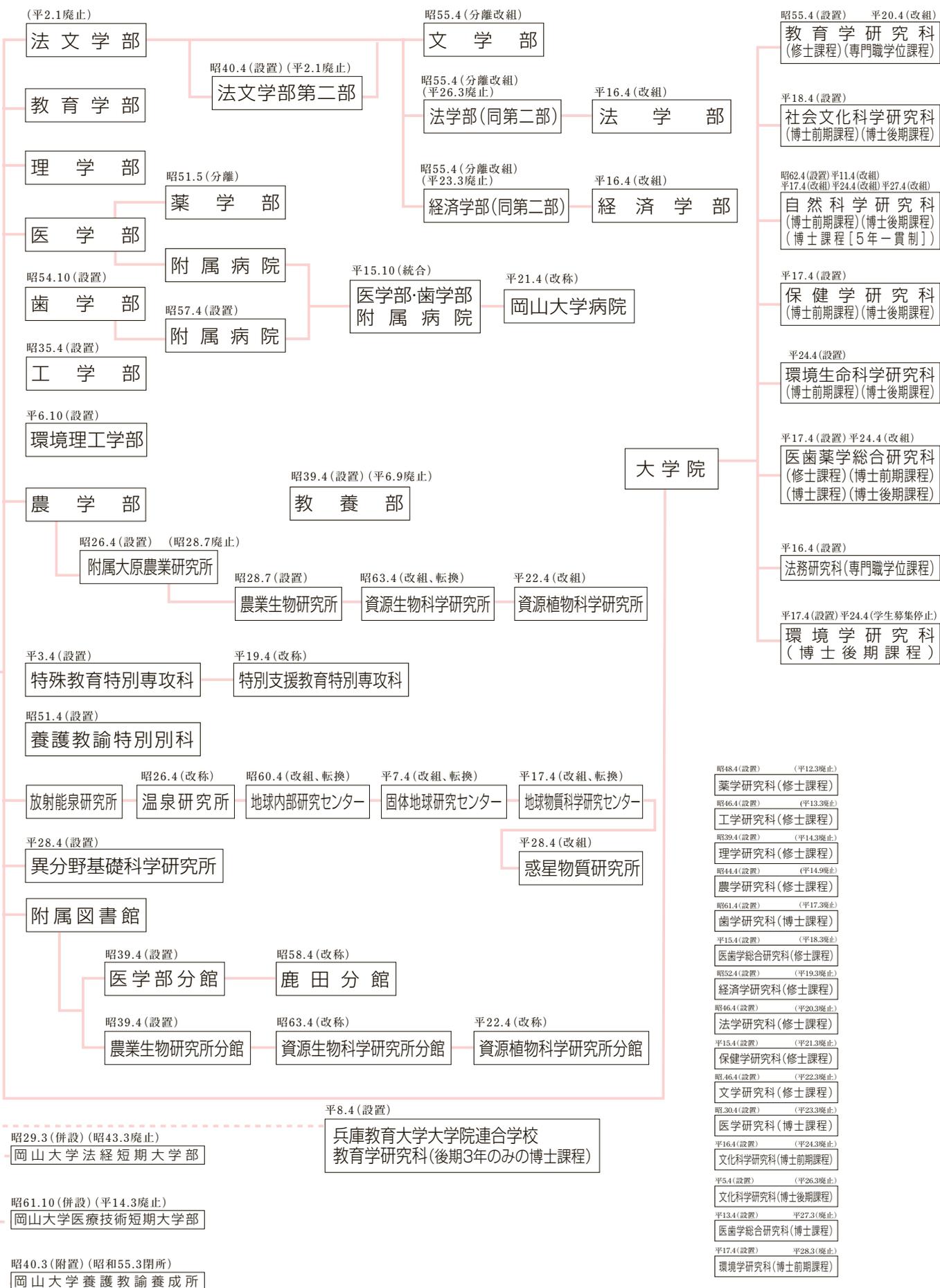
昭24.10(併合)
(昭26.3廃止)
岡山農業
専門学校

大3.7
財団法人大原奨農会
農業研究所

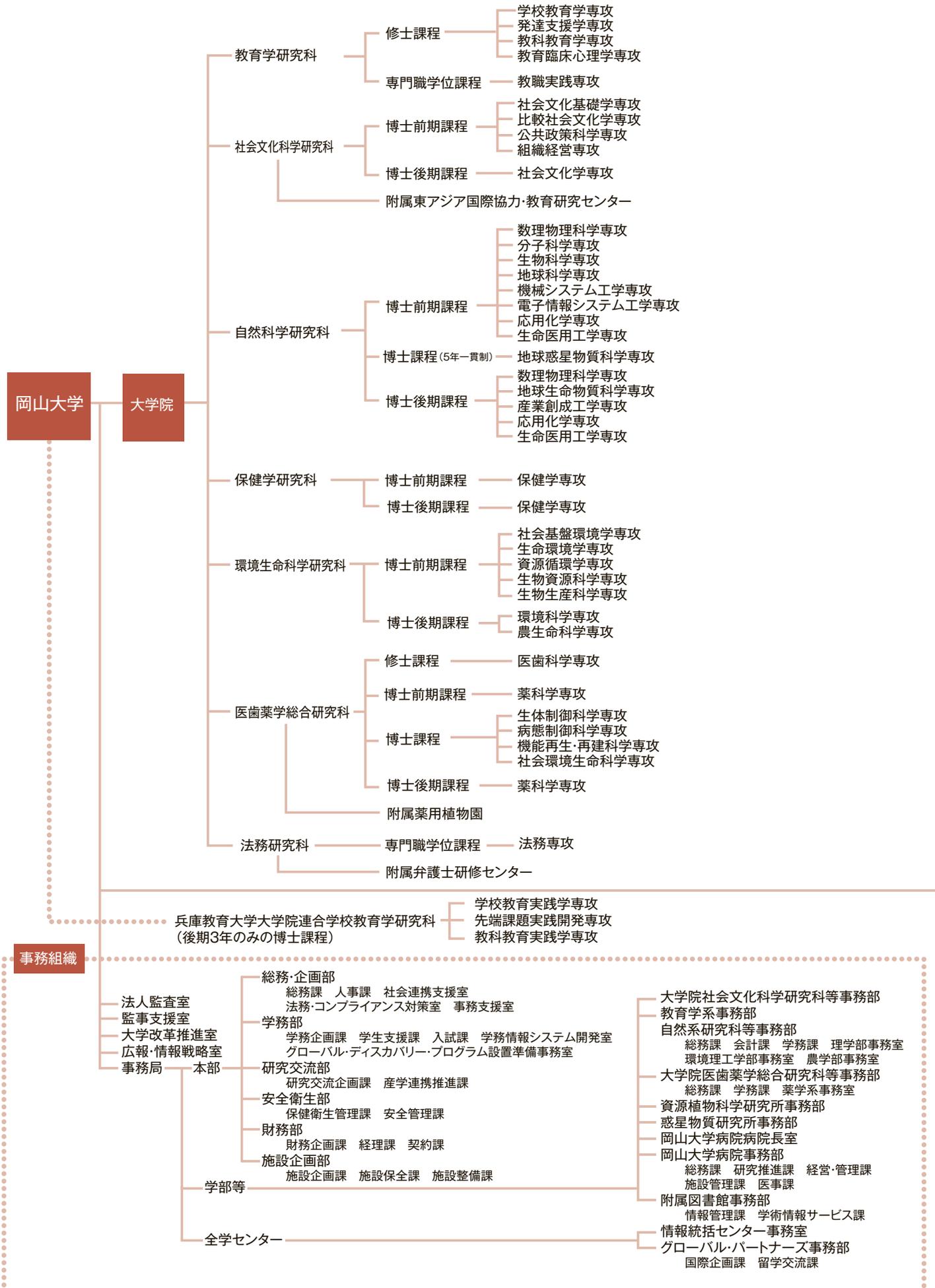
昭4.3
財団法人
大原農業研究所

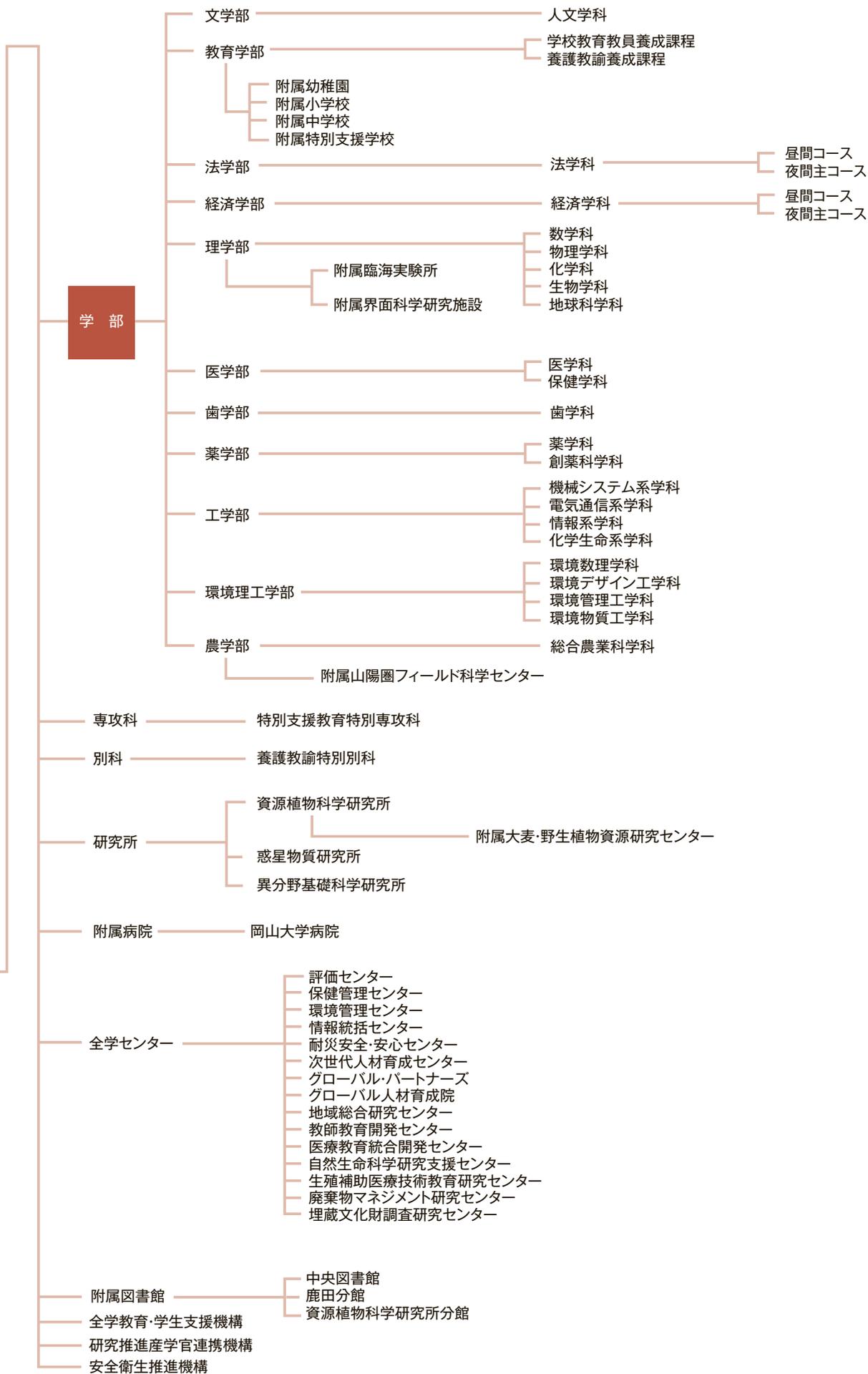
昭14.7
岡山医科大学
三朝温泉療養所

昭18.11
岡山医科大学
放射能泉研究所



組織図





歴代学長、学生暦、理念・目的・目標

沿革

革

組織

図

役員

職員

員

教育研究組織等

統

計

国際

交流

財政・土地・建物諸施設、社会連携関連組織

アクセス

キャンパスマップ

役員

平成28年7月1日現在

役員等

学長	森田	潔
理事・副学長（企画・総務担当）	阿部	宏史
理事・副学長（教育担当）	許南	浩一
理事・副学長（研究担当）	山本	進一
理事・副学長（社会貢献・国際担当）	荒木	勝夫
理事・副学長（大学改革担当）	谷口	秀夫
理事（病院担当）	榎野	博史
理事（財務・施設担当）	宮田	裕州
監事	苅田	昌
監事（非常勤）	上岡	美保子
副学長（総務担当）	吉野	正己
副学長（法務・コンプライアンス担当）	吉野	夏己
副学長（入試改革担当）	田原	誠子
副学長（学修環境・図書館担当）	冲窪	陽子
副学長（研究力分析担当）	窪木	拓男
副学長（国際担当）	山本	洋子
副学長（グローバル・ディスカバリー・プログラム担当）	中谷	文美
副学長（グローバル人材育成・渉外担当）	栗原	考次
副学長（国際連携大学院担当）	妹尾	昌治
副理事	古矢	修一
副理事	CHENEVIER	BERNARD AL
副理事	穴沢	一夫
副理事	宮脇	卓也
副理事	松川	昭博
学長補佐	吉沢	徹
学長補佐	喜多	雅一
学長補佐	田口	雅弘
学長補佐	西原	康
学長補佐	廣畑	聡
学長補佐	坂本	圭児
学長補佐	竹居	孝二
学長補佐	黒神	直純
学長補佐	後藤	邦彰
学長補佐	大塚	文男
学長特別補佐	妹島	和世
学長特別補佐	西沢	立衛
学長特別補佐	北川	フラム
学長特別補佐	大原	謙一郎

教育学研究科

研究科長	高塚	成信
副研究科長	三村	由香里
副研究科長	桑原	敏典
副研究科長	加賀	勝

社会文化科学研究科

研究科長	佐野	寛
副研究科長	河原	祐馬
副研究科長	張	星源
副研究科長	出村	和彦
附属東アジア国際協力・教育研究センター長	佐野	寛

自然科学研究科

研究科長	田中	秀樹
副研究科長	市岡	優典
副研究科長	鶴田	健二
副研究科長	多田	直哉

保健学研究科

研究科長	竹田	芳弘
副研究科長	猪下	久光
副研究科長	岡	久雄

環境生命科学研究所

研究科長	神崎	浩
副研究科長	坂本	圭児
副研究科長	水藤	寛史
副研究科長	藤原	健

医歯薬学総合研究科

研究科長	那須	保友
副研究科長	大原	直也
副研究科長	狩野	光伸
副研究科長	大塚	愛二
副研究科長	浅海	淳一
副研究科長	檜垣	和孝
附属薬用植物園長	檜垣	和孝
産学官連携センター長	那須	保友
医学教育リノベーションセンター長	松川	昭博

法務研究科

研究科長	神例	康博
副研究科長	佐藤	吾郎
副研究科長	西田	和弘
附属弁護士研修センター長	吉野	夏己

文学部

学部長	金関	猛人
副学部長	宮崎	和洋
副学部長	田仲	己

教育学部

学部長	高塚	成信
副学部長	三村	由香里
副学部長	桑原	敏典
副学部長	加賀	勝
附属幼稚園長	梶谷	信之
附属小学校長	田中	智生
附属中学校長	平井	安久
附属特別支援学校長	仲矢	明孝

法学部

学部長	波多野	敏
副学部長	黒神	直純
副学部長	塩谷	毅

経済学部

学部長	平野	正樹
副学部長	長畑	秀和
副学部長	村井	浄信

理学部

学部長	吉野	雄二
副学部長	野原	実
副学部長	富岡	憲治
附属臨海実験所長	坂本	竜哉
附属界面科学研究施設長	横谷	尚睦

医学部

学部長	大塚	愛二
副学部長	浜田	淳
副学部長	齋藤	信也

歯学部

学部長	浅海	淳一
副学部長	松尾	龍
副学部長	久保田	二聡
先端領域研究センター長	滝川	正春

歯学教育・国際交流推進センター長 浅海 淳 一

薬学部

学部長 檜垣 和孝 二
副学部長 黒崎 勇 一
副学部長 三好 伸 一

工学部

学部長 富田 栄 二
副学部長 阿部 匡 伸
副学部長 菅 誠 治
副学部長 田野 哲 哲

環境理工学部

学部長 木村 邦生
副学部長 諸泉 利嗣
副学部長 難波 徳 郎

農学部

学部長 門田 充司
副学部長 木村 吉伸
副学部長 久保 康隆
附属山陽圏フィールド科学センター長 吉田 裕 一

資源植物科学研究所

所長 前川 雅彦
副所長 坂本 亘 亘
附属大麦・野生植物資源研究センター長 佐藤 和 広

惑星物質研究所

所長 中村 栄三
副所長 神崎 正 美
副所長 小林 林 桂

異分野基礎科学研究所

所長 久保園 芳博
副所長 沈 建 仁

岡山大学病院

病院長 榎野 博史
副病院長 金澤 右
副病院長 伊達 勲
副病院長 飯田 征二
副病院長 藤原 俊義
副病院長 尾崎 敏文
副病院長 宮脇 卓也
副病院長 岩月 啓氏
副病院長 前川 珠 木

全学センター

評価センター長 山田 雅夫
評価センター副センター長 五福 明夫
保健管理センター長 小倉 俊郎
環境管理センター長 西村 伸一
情報統括センター長 谷口 秀夫
情報統括センター副センター長 稗田 隆彦
耐災安全・安心センター長 鈴木 和彦
耐災安全・安心センター副センター長 河村 雄行
次世代人材育成センター長 許南 浩信
次世代人材育成センター副センター長 味野 道信
グローバル・パートナーズセンター長 山本 洋子
グローバル・パートナーズ副センター長 穴沢 一夫
グローバル・パートナーズ副センター長 村田 芳行
グローバル・パートナーズ副センター長 延味 能都
グローバル・パートナーズ副センター長 廣畑 聡 聡

グローバル人材育成院長 荒木 勝次
グローバル人材育成院副院長 栗原 考洋
グローバル人材育成院副院長 山中 本谷文
グローバル人材育成院副院長 中三 村美
地域総合研究センター長 前田 芳聡
地域総合研究センター副センター長 三塚 成男
教師教育開発センター長 高旗 浩志
教師教育開発センター副センター長 高井 康好
教師教育開発センター副センター長 今井 康保
医療教育統合開発センター長 那須 友弘
医療教育統合開発センター副センター長 万代 康進
自然生命科学研究支援センター長 山本 進一
自然生命科学研究支援センター副センター長 小野 俊朗
生殖補助医療技術教育研究センター長 門田 充司
生殖補助医療技術教育研究センター副センター長 中塚 幹也
廃棄物マネジメント研究センター長 神崎 浩史
廃棄物マネジメント研究センター副センター長 藤原 健裕
埋蔵文化財調査研究センター長 宮田 裕州
埋蔵文化財調査研究センター副センター長 山本 悦世

附属図書館

館長 沖 陽子
副館長 五福 明夫
副館長 今津 勝紀
鹿田分館長 松尾 龍二
資源植物科学研究所分館長 鈴木 信 弘

全学教育・学生支援機構

機構長 許南 浩
副機構長 神崎 浩
副機構長 佐々木 健 二

研究推進産学官連携機構

機構長 山本 進一
副機構長 尾本 哲朗
副機構長 藤原 貴 典

安全衛生推進機構

機構長 宮田 裕州
副機構長 宮崎 隆 文

事務組織

法人監査室長 藤原 浩一
大学改革推進室長 徳山 久丈
広報・情報戦略室長 笠原 秀 起

[事務局]

事務局長 宮田 裕州
調整役（国際担当） 穴沢 一 夫

[本部]

総務・企画部長 松原 俊雅
総務課長 高月 希一郎
人事課長 朝國 誠司
社会連携支援室長 松原 俊雅
法務・コンプライアンス対策室長 松原 俊雅
事務支援室長 松原 俊雅
学務部長 田頭 吉一
学務企画課長 萱野 朋子
学生支援課長 東 政文
入試課長 渡邊 一右
学務情報システム開発室長 萱野 朋子
グローバル・ディスカバリー・プログラム設置準備事務室長 田頭 吉一
研究交流部長 松井 一 澄

研究交流企画課長	古川友和	医療科学統合研究科設置準備室長	坂本泰彦
産学連携推進課長	長砂毅	医歯薬学総合研究科等事務部長	植田宏己
安全衛生部長	林崇史	医歯薬学総合研究科等総務課長	川口克勝
保健衛生管理課長	恒國昭二	医歯薬学総合研究科等学務課長	今西勝二
安全管理課長	大島康男	医歯薬学総合研究科等薬学系事務室事務長	有川正繁
財務部長	安部栄一	資源植物科学研究所事務長	岸征洋
財務企画課長	矢野光重	惑星物質研究所事務長	山崎淳一
経理課長	浜家隆夫	岡山大学病院事務部長	大岩藤一彦
契約課長	須藤晴夫	岡山大学病院病院長室長	近藤太政
施設企画部長	松山信二	岡山大学病院総務課長	山口友拓
施設企画課長	影山啓二	岡山大学病院研究推進課長	安谷川義明
施設保全課長	小林和則	岡山大学病院経営・管理課長	長谷山勝弘
施設整備課長	岩佐和	岡山大学病院施設管理課長	秋村周利彦
		岡山大学病院医事課長	木田元めぐみ
		附属図書館事務部長	大森
		附属図書館情報管理課長	
		附属図書館学術情報サービス課長	
[学部等]		[全学センター]	
教育学系事務長	阿藤俊二	情報統括センター事務室長	酒見史博
社会文化科学研究科等事務長	峯光広	グローバル・パートナーズ事務部長	穴沢一夫
自然系研究科等事務部長	坂本泰彦	グローバル・パートナーズ国際企画課長	原田美樹
自然系研究科等総務課長	兼田修平	グローバル・パートナーズ留学交流課長	石田達彦
自然系研究科等会計課長	阿部秀一		
自然系研究科等学務課長	近常聡		
自然系研究科等理学部事務室長	高橋伸二		
自然系研究科等環境理工学部事務室長	藤本保博		
自然系研究科等農学部事務室長	早川みどり		

経営協議会委員

平成28年5月1日現在

学長	森田潔	国際基督教大学学長	日比谷潤子
理事・副学長（企画・総務担当）	阿部宏史	岡山県青少年育成県民会議会長	門野八洲雄
理事・副学長（教育担当）	許南浩	倉敷市長	伊東香織
理事・副学長（研究担当）	山本進一	岡山済生会総合病院名誉院長	糸島達也
理事・副学長（社会貢献・国際担当）	荒木勝彦	弁護士	小林裕彦
理事・副学長（大学改革担当）	谷口秀夫	山陽新聞社代表取締役会長	越宗孝昌
理事（病院担当）	榎野博史	株式会社中国銀行相談役	泉史博
理事（財務・施設担当）	宮田裕州	株式会社ストライプインターナショナル代表取締役社長	石川康晴
		岡山トヨタ自動車株式会社代表取締役社長	梶谷俊介

教育研究評議会評議員

平成28年5月1日現在

学長	森田潔	自然科学研究科長	田中秀樹
理事・副学長（企画・総務担当）	阿部宏史	保健学研究科長	竹田芳弘
理事・副学長（教育担当）	許南浩	環境生命科学研究科長	神崎浩
理事・副学長（研究担当）	山本進一	医歯薬学総合研究科長	那須保友
理事・副学長（社会貢献・国際担当）	荒木勝彦	法務研究科長	神例康博
理事・副学長（大学改革担当）	谷口秀夫	文学部長	金関猛敏
理事（病院担当）	榎野博史	法学部長	波多野敏
理事（財務・施設担当）	宮田裕州	経済学部長	平野正樹
副学長（総務担当）	吉野正	理学部長	吉野雄二
副学長（法務・コンプライアンス担当）	吉野夏己	医学部長	大塚愛二
副学長（入試改革担当）	田原誠	歯学部長	浅海淳一
副学長（学修環境・図書館担当）	沖陽子	薬学部長	檜垣和孝
副学長（研究力分析担当）	窪木拓男	工学部長	富田栄二
副学長（国際担当）	山本洋子	環境理工学部長	木村邦生
副学長（グローバル・ディスカバリー・プログラム担当）	中谷文美	農学部長	門田充司
副学長（グローバル人材育成・渉外担当）	栗原考次	資源植物科学研究所長	前川雅彦
副学長（国際連携大学院担当）	妹尾昌治	惑星物質研究所長	中村栄三
教育学研究科長・教育学部長	高塚成信	異分野基礎科学研究所長	久保園芳博
社会文化科学研究科長	佐野寛		

教育研究組織等

大学院

平成28年5月1日現在

研究科	区分	専攻		
教育学研究科	修士課程	学校教育学専攻 教育臨床心理学専攻	発達支援学専攻	教科教育学専攻
	博士前期課程	社会文化基礎学専攻 組織経営専攻	比較社会文化学専攻	公共政策科学専攻
自然科学研究科	博士前期課程	数理物理科学専攻 地球科学専攻 応用化学専攻	分子科学専攻 機械システム工学専攻 生命医用工学専攻	生物科学専攻 電子情報システム工学専攻
	博士課程	地球惑星物質科学専攻		
	博士後期課程	数理物理科学専攻 応用化学専攻	地球生命物質科学専攻 生命医用工学専攻	産業創成工学専攻
	博士前期課程	保健学専攻		
環境生命科学研究科	博士前期課程	社会基盤環境学専攻 生物資源科学専攻	生命環境学専攻 生物生産科学専攻	資源循環学専攻
	博士後期課程	環境科学専攻	農生命科学専攻	
医歯薬学総合研究科	修士課程	医歯科学専攻		
	博士前期課程	薬科学専攻		
	博士課程	生体制御科学専攻 社会環境生命科学専攻	病態制御科学専攻	機能再生・再建科学専攻
	博士後期課程	薬科学専攻		
教育学研究科	専門職学位課程	教職実践専攻		
法務研究科	専門職学位課程	法務専攻		
兵庫教育大学大学院連合 学校教育学研究科	後期3年のみの博士課程	学校教育実践学専攻	先端課題実践開発専攻	教科教育実践学専攻

歴代学長、学生層、
理念・目的・目標

沿

革

組

織

図

役

職

員

教育研究組織等

統

計

国

際

交

流

財政・土地・建物諸施設、
社会連携関連組織

ア

ク

セ

ス

キャンパスマップ

学 部

平成28年5月1日現在

学科・課程		学科目		
文学部	人文学科	哲学芸術学	行動科学	歴史学
		アジア言語文化論	欧米言語文化論	
教育学部	学校教育教員養成課程	国語教育	社会科教育	数学教育
		理科教育	音楽教育	美術教育
		保健体育	家政教育	技術教育
		英語教育	特別支援教育	幼児教育
		教育学	教育心理学	
	養護教諭養成課程	養護教育		
法学部	法学科（含夜間主コース）	公共法	市民法	比較国際法
		現代政治学		
経済学部	経済学科（含夜間主コース）	経済理論・統計	比較経済	政策科学
		経営・会計		
理学部	数学科	数学		
	物理学科	物理学		
	化学科	化学		
	生物学科	生物学		
	地球科学科	地球科学		
医学部	医学科	人体構造機能学	循環器病態学	麻酔・救急医学
		脳神経制御学	器官病態学	母性・小児医学
		腫瘍制御医学	生体情報医学	感覚・運動機能病態学
		法医生命倫理学	感染防御医学	社会環境健康医学
	保健学科	基礎看護学	成人看護学	母子看護学
		地域看護学	医用放射線科学	放射線診療技術学
		病態検査学	機能解析学	
歯学部	歯学科	口腔基礎常態学	口腔基礎病態学	口腔病態外科学
		口腔機能再建学	予防・発育加齢歯科学	
薬学部	薬学科	医療薬学		
	創薬科学科	医薬品開発科学		
工学部	機械システム系学科	機械システム系学		
	電気通信系学科	電気通信系学		
	情報系学科	情報系学		
	化学生命系学科	化学生命系学		
環境理工学部	環境数理学科	環境数理学		
	環境デザイン工学科	環境デザイン工学		
	環境管理工学科	環境管理工学		
	環境物質工学科	環境物質工学		
農学部	総合農業科学科	農芸化学	応用植物科学	応用動物科学
		環境生態学		

マッチングプログラムコース

学生一人一人の個性や能力を一層伸ばすことを目指して、既成のカリキュラムの枠組みを越えて学部・学科を横断的に、主体的に履修プログラム（課題提案型履修プログラム）を作ることにより、各自の学習目的を達成するとともに明確なキャリアデザイン能力を持つ学生を育成するコースです。所定の単位を修得した学生は、卒業認定に基づき「学士（学術）」の学位が授与されます。

専攻科・別科

- 特別支援教育特別専攻科
- 養護教諭特別別科

研究所

研究所名	内 容
資源植物科学研究所	大正3年、大原孫三郎氏によって農業の研究とその応用による農事の改良を目的として設立された財団法人大原農業研究所を前身としており、昭和27年に岡山大学に移管された。その後、農業生物研究所を経て、昭和63年資源生物科学研究所、平成22年4月からは共同利用・共同研究拠点として資源植物科学研究所と改組した。植物ストレス科学共同研究コア、次世代作物共同研究コアと大麦・野生植物資源研究センターのもと、5つの研究ユニット（大気環境ストレス、土壌環境ストレス、環境生物ストレス、遺伝資源、ゲノム育種）を置き、国内外の研究者と連携し、劣悪環境でも生育可能な作物の創出に向けた基礎研究を推進している。
惑星物質研究所	平成28年4月地球物質科学研究センターを改組し設置された。当研究所の歴史は昭和26年に設置された岡山大学温泉研究所より始まり、4度の改組を経て現在に至っている。この間、地球化学そして実験地球物理学的手法に基づき地球および惑星物質科学研究に一貫して取り組み、先進的な研究活動が国際的にも高く評価されている。当研究所には、惑星物質基礎科学部門、惑星システム科学部門、生命・流体物質科学部門の3つの研究部門が設置される。地球を含む惑星物質の起源・進化・ダイナミクスの探求に加え、総合的かつ普遍的な物質科学のアプローチを用いた、既存の学問分野にとらわれない先進的研究の開拓にも積極的に取り組んでいる。
異分野基礎科学研究所	物理学と基礎生命科学の研究の発展と、それを融合した新しい研究分野の創出を目指して、本年4月に設立された。「量子宇宙」「光合成・構造生物学」「超伝導・機能材料」の3つの研究コアがあり、具体的な研究テーマは、レーザー分光学を使ったニュートリノ物理学の研究、光合成の構造と機能の解明ならびに人工的な光合成システムの創製、高温超伝導材料や次世代エレクトロニクスに向けた新機能材料の開発、理論化学的アプローチによるエネルギー貯蔵物質の研究である。また、これらの研究を融合発展させて、エネルギー問題解決につながる新材料やデバイスの創製を進めることも念頭に入れている。

岡山大学病院

平成28年4月1日現在

区 分	診療科名			
医 科	総合内科	消化器内科	血液・腫瘍内科	
	呼吸器・アレルギー内科	腎臓・糖尿病・内分泌内科	リウマチ・膠原病内科	
	循環器内科	神経内科	感染症内科	
	消化管外科	肝・胆・膵外科	呼吸器外科	
	乳腺・内分泌外科	泌尿器科	心臓血管外科	
	小児外科	整形外科	形成外科	
	皮膚科	眼科	耳鼻咽喉科	
	精神科神経科	脳神経外科	麻酔科蘇生科	
	小児科	小児循環器科	小児神経科	
	小児血液・腫瘍科	小児麻酔科	小児放射線科	
	産科婦人科	放射線科	救急科	
	病理診断科	緩和支援医療科		
	歯 科	総合歯科	むし歯科	歯周科
		クラウンブリッジ補綴科	咬合・義歯補綴科	口腔外科（再建系）
口腔外科（病態系）		歯科放射線・口腔診断科	歯科麻酔科	
矯正歯科		予防歯科	小児歯科	

全学センター

センター名	事業内容
評価センター	各種の評価を通じて、本学の教育研究活動等の質的な保証と改善を図り、社会への説明責任を果たすことを目的としている。各種自己評価や第三者評価に関する企画立案や総合調整、評価結果の分析と改善策の提言を行う。
保健管理センター	学生及び教職員の健康の保持、増進をはかり、健全な生活が送れるように設けられている。当センターでは、定期的健康診断を実施し、病気の予防、早期発見につとめ、また、心身に関する健康相談及び指導が、各科の専門医、保健師により行われている。 鹿田地区には、鹿田室が設置されている。
環境管理センター	本学の環境マネジメント及び労働安全の充実を図る目的で設置されている。環境管理業務（排水監視、有害廃液・廃棄物管理、環境マネジメント）、安全管理業務（職場や実験室の化学物質取り扱い）とその教育・研究を行っている。
情報統括センター	教育研究に必要なICT環境の整備と管理運用を統括的に推進することを目的としている。具体的には情報戦略の支援、高度なICT環境の整備、情報セキュリティ・情報倫理遵守の推進である。
耐災安全・安心センター	自然災害に対応できる安全技術者育成を目的として、地域住民とのリスクコミュニケーション、リスク管理論に基づく事故防止、大規模施設の安全管理、低線量放射線の人への安全利用等の技術を学術的な立場で研究し、「耐災安全・安心に関する人材育成特別プログラム」大学院コースを実施している。さらに原子力教育大学連携ネットワーク（JNEN：岡山大学、東京工業大学、大阪大学、金沢大学、福井大学、茨城大学、名古屋大学、原子力機構）をはじめとする連携機関の協力による原子力人材育成事業を展開している。研究で得られた成果を基に安全・安心に関する体系的な教育組織と環境を形成し、我が国の大規模製造設備の現場で要求されている人材育成を担っている。
次世代人材育成センター	「科学先取りグローバルキャンパス岡山」を運営するために平成26年10月に設立された。このプログラムは、意欲と能力の高い高校生を対象にして、彼らの才能を科学研究の分野で伸ばすことを目的としている。
グローバル・パートナーズ	本学の国際化に向けた取組を主体的に企画・実施するとともに、各部署の国際交流を強力にサポートするため、平成26年7月に国際センターを改組して設置された。海外大学等との交流協定の締結や、短期留学プログラム（EPOK）・海外語学研修による学生の海外派遣、本学に入学予定の外国人留学生の渡日支援及び修学支援のための各種情報やサービス提供を担う。
グローバル人材育成院	実践的な英語力とコミュニケーション力を身につけるとともに、異文化と日本文化への理解を深めてアイデンティティーの形成を図り、グローバルに活躍できる中核的人材の育成を目指して、平成25年4月に設置された。各学部及び関係する全学センターとの連携の下、グローバル人材育成特別コースの運営を行う。
地域総合研究センター	大学の社会貢献活動の強化を目的として、平成23年11月に設置された。全学体制からなる運営委員会を置き、大学・地域間の各種政策に関するコーディネート及びシンクタンク機能を持ち、組織的な社会貢献・地域連携を推進している。教員・地域の方々との対話を通して学生に実践力を身につけさせるため、まちなかキャンパス、グローバル人材育成をサポートする様々なプロジェクトを実施している。 また、平成26年度からは、新たに実践型社会連携教育プログラムの構築に取り組み、実践知教育を導入・展開している。
教師教育開発センター	平成22年4月に設置され、全学教職コア・カリキュラムの研究開発、教職指導（教職支援・相談業務）、県下の協力校、教育学部附属学校園、教育委員会等、関連諸機関との連携協力事業、理数系教員養成事業等を実施している。
医療教育統合開発センター	医療系各部署及び岡山大学病院における医療教育及び卒後臨床研修等の統合研究の企画・開発・研究を行い、その改善・充実に資するとともに、地域医療機関・行政と連携し優れた医療人育成に寄与するため、平成17年4月に設置された。
自然生命科学研究支援センター	生命科学をはじめとする自然科学領域の教育・研究の高度化、学際領域の融合、先端研究の推進、社会との連携等の進展などに対応した支援体制を強化し、本学における教育研究の一層の進展に資することを目的としている。 研究領域を超えて長期的視点から一元的・有機的な運営を図ると共に、多面的な教育研究支援業務を行う。
生殖補助医療技術教育研究センター	生殖補助医療に不可欠な生殖補助医療技術者（胚培養士）を志す学生のキャリア養成教育や、現役胚培養士のリカレント教育の研究開発を行う。諸外国の教育研究機関と連携して世界的生殖研究拠点形成を目指している。
廃棄物マネジメント研究センター	廃棄物マネジメント学分野における研究開発、廃棄物管理・環境技術評価の専門家養成、産学官による地域連携を目的とし、日本とアジアを対象に循環型社会形成に向けた総合的な廃棄物マネジメントの研究を行っている。
埋蔵文化財調査研究センター	学内遺跡の保護と調査研究を目的とし、建物の建設に伴う発掘調査等を通じて、縄文時代から近代にいたる遺跡の実態解明に取り組む。発掘調査報告書の刊行や、展示会の開催、および出土資料を用いた教育活動などを行っている。

附属学校

- 幼稚園（3年保育）
- 小学校
- 中学校
- 特別支援学校（小学部、中学部、高等部）

附属図書館

附属図書館は、県内最多の蔵書を有する図書館で、中央図書館、鹿田分館、資源植物科学研究所分館から構成されており、全体で約209万冊の図書を所蔵している。図書館のサービスは大学の枠を超え、地域や他の教育機関等に広く展開している。ホームページを基軸とした電子図書館サービスは学内出版物や約3万タイトルの電子ジャーナル、30種のデータベースの提供、岡山大学の学術研究成果の発信など機能強化が進んでいる。

蔵書数

平成28年4月1日現在

区 分	和漢書	洋書	計
中央図書館	1,174,293	478,658	1,652,951
鹿田分館	128,249	115,868	244,117
資源植物科学研究所分館	95,229	92,152	187,381
惑星物質研究所	571	4,456	5,027
合計	1,398,342	691,134	2,089,476

池田家文庫

附属図書館中央図書館では、旧岡山藩主池田家（1632-1871）が約240年間にわたって襲蔵してきた記録・古文書・絵図・和書・漢籍を約10万点所蔵している。

池田家文庫は、江戸時代幕藩制度の研究上、貴重な一次資料として広く知られている。古文書類はマイクロフィルム化（17分野、2,486リール）され、館内で閲覧利用することができる。絵図類はデジタル化がほぼ終了し、インターネットでも一部を公開している。また、毎年岡山シティミュージアムと共催で池田家文庫絵図展を開催し、地域の文化力向上に貢献している。



備前国図（慶長年間）

共同利用・共同研究拠点

■ 資源植物科学研究所 植物遺伝資源・ストレス科学研究拠点

平成21年に文部科学省より「植物遺伝資源・ストレス科学研究」の共同利用・共同研究拠点に認定され、平成22年度より共同研究を公募し、その遂行により我が国の当該研究の拡大と推進を補佐している。所内に保有する最先端共通研究機器の有効利用のため、大学内外の研究者との共同研究において簡便に利用できる体制を整えており、敷地内に宿泊施設を設置し、共同研究の推進を支援する環境も充実している。拠点認定以来すでに様々な共同研究の成果もたらされている。

■ 惑星物質研究所 地球・惑星物質科学研究拠点

地球惑星物質科学研究拠点として、前身の研究センターより引き続き共同利用・共同研究拠点の役割を担う。先進的な惑星物質科学研究の発展のため、自由闊達な学問の実践により社会的・文化的発展モデルとなる研究拠点を確立し学術コミュニティの発展に寄与することがそのミッションとなる。加えて拠点の国際的共同研究機能をさらに向上させ、国際的な研究交流を主導することによって新たな研究の方向性を切り拓く。

教育関係共同利用拠点

■ 理学部附属臨海実験所 多様な生物を用いたグローバル先端実験教育のための共同利用拠点

中四国・九州の臨海実験所の中心として、平成23年4月、関連施設では初めて文部科学省により認定を受けた。平成28年4月からは、生体制御学を主とした高度な実験生物学の研究や実習の機会を国内外に提供する全国的な拠点として、再認定された。全国臨海臨湖実験所長会議議長校として、大学間連携のリード等も高く評価されている。

機構

センター名	事業内容
全学教育・学生支援機構	<p>本学の理念・教育目標を達成するため、1) 全学の教育システムの整備、2) 入学者選抜・高大接続、3) 教養教育・国際教育その他全学共通教育、4) 学修支援、5) 学生の生活支援、6) キャリア支援・就職支援等を推進するとともに、調査研究、企画、開発及び提言を行っている。</p> <p>「高等教育開発推進室」「教育開発センター」「基幹教育センター」「アドミッションセンター」「学生総合支援センター」「国際教育オフィス」の6つのセンター等により構成され、学部・研究科及び他の全学組織と連携しながら、統合的に活動している。</p>
研究推進産学官連携機構	<p>本学における学術研究の推進と産学官連携の推進を図るとともに、学術研究の成果である知的財産を組織的に管理・活用し、本学で生みだされた優れた研究成果を産学官連携を通じて社会に還元する等の役割を担っている。</p> <p>「研究推進本部」「産学官連携本部」「知的財産本部」「社会連携本部」「医療系本部」の5本部及び「産学官融合センター」「新技術研究センター」の2センターにより構成されている。</p>
安全衛生推進機構	<p>平成27年1月に発足。当機構は本学構成員等の安全と健康の確保を図り、安全衛生に関する本学の社会的責任を果たすため、所要の調査・研究を行い、安全衛生に関する本学の施策・方針を企画・立案するとともに、指導・助言を行う。また、学内組織である保健管理センターと環境管理センターを軸として全学センター、11学部と7研究科とも連携しながら安全衛生環境の向上を目指して協働する。</p>

教育研究プログラム戦略本部

中国・四国地域の中核大学としての責務を果たすとともに、産業・社会情勢などの変化及び学問領域の新たな発展に対応し、学部・研究科等の枠を超えて教育の高度化及び研究の活性化を戦略的に推進することを目的として平成20年6月に設置された。教育プログラム部門、プロジェクト研究部門、環境整備部門で構成されている。特定の教育研究プログラムの実施を行うための推進拠点を置いている。

センター名	事業内容
戦略的プログラム支援ユニット URA 執務室	<p>URAは研究体制や注力分野選定など、本学の研究方針に深く関わる本学経営陣のプレーン組織として、平成24年9月に設置された。本学が「リサーチ・ユニバーシティ：岡山大学」という地位を確立するための研究方針の策定や大学改革の推進支援を役割とし、本学経営陣と共に経営的判断に立って行動する。</p>
異分野融合先端研究コア (RCIS)	<p>平成20～24年度に文部科学省「テニュアトラック普及・定着事業（若手研究者の自立的な研究環境整備促進）」の支援を受け、自立した優秀な若手研究者を育成する場として設置され、のべ13名のテニュアトラック教員を育成してきた。平成28年度は RCIS に配属されているテニュア准教授4名が異分野融合新領域研究の確立・発展に向け、自立的環境下で活発な研究・教育活動を行っている。</p>
ナノバイオ標的医療イノベーションセンター (ICONT)	<p>文部科学省・平成18年度科学技術振興調整費「ナノバイオ標的医療の融合的創出拠点の形成」事業の中核拠点として、平成18年7月に設置され、産学連携学内特区に設定された。設立以来、協働企業*とともに、高齢化日本の喫緊の課題である『がん医療』を主たるターゲット領域とし、『革新的治療薬』、『新しい運搬システム (DDS)』、『先端標識技術 (分子イメージング)』を融合した『ヒトに優しい標的医療』の実現を目指して研究開発を続けてきた。</p> <p>現在の最重要課題は、難治固形がんに対する革新的REIC遺伝子医薬の臨床開発で、産学共同実用化開発事業 (NexTEP) の枠組みの下に、杏林製薬株式会社の参画を得て、悪性胸膜中皮腫を対象とした臨床第 I / II 相試験を実施している。さらに、肝がんに対する医師主導臨床第 I / II 相試験についても、本年度中の開始を予定している。</p> <p>※現在の協働企業：イーピーエス株式会社 / 杏林製薬株式会社 / 桃太郎源株式会社</p>
インド感染症共同研究センター	<p>平成19年に文部科学省「新興・再興感染症研究拠点形成プログラム」の実施のために、インド国立コレラおよび腸管感染症研究所内に設置された。このプログラムは平成27年度から日本医療研究開発機構「感染症研究国際展開戦略プログラム」(英名: Japan Initiative for Global Research Network on Infectious Diseases) として継続されている。研究センターには、岡山大学から3人の研究者(教授、准教授、助教)と1人の事務職員が常駐者として派遣され、腸管感染症を引き起こす微生物の基礎ならびにその応用研究を活発に展開している。</p>
エラスムス・ムンドゥス・パートナーシップ	<p>欧州の高等教育の質向上を目的とした、高等教育分野における欧州委員会の交流事業である「エラスムス・ムンドゥス計画 第II期2009-2013」内での欧州圏とアジア圏の学生・研究者交流を国際的枠組みで促進するプログラムである。</p> <p>人文社会、工学、自然科学、数学、情報と広い分野での欧州とアジアでの交流をテーマにしたBEAM(Build on Euro-Asian Mobility) プログラム(実施期間2010～2014年)に続く拡大版となる“持続可能なエネルギーの開発”を主テーマとするEASED(Euro-Asian Sustainable Energy Development)プログラム(実施期間2013～2017年)からなる。</p>

センター名	事業内容
先進基礎科学特別コース	自然科学研究科と環境生命科学研究科が協力し、両研究科の副専攻コースとして平成23年度に設置した。本特別コースでは、基礎学力を高める理数系科目に加えて、科学英語科目、インターンシップ科目、キャリア教育科目等を取り入れた先進的なカリキュラムを準備し、レベルの高い教育を実施している。これにより、企業の高度専門技術者や大学の先駆的研究者等の世界で活躍できる次世代プロジェクトリーダーを育成する。
グローバル最先端異分野融合研究機構	文部科学省研究大学強化促進事業の支援を受ける本学において、研究戦略や知財管理等を担う研究マネジメント人材群の確保・活用や集中的な研究環境改革を組み合わせた研究力強化に取り組み、本学が強みを持つ研究分野の研究や異分野融合研究を推進することで、研究の量・質を世界レベルまで高めて本学を日本の研究活動の牽引大学とすることを目的とする。
グローバル・ディスカバリー・プログラム	英語及び日本語による二言語教育を通じ、先進科学分野、国際連携分野などで持続可能なグローバル社会の構築に貢献する人材を育成するために開設する学士課程教育プログラムで、2017年10月から学生を受け入れる。世界各地から集まった留学生・帰国生、日本国内の高校出身者など、多様な背景と経験を持つ学生の協働と学び合いを基礎とし、グローバル実践知の習得を可能にする。

ダイバーシティ推進本部

岡山大学の雇用及び継続的な就業における障壁を取り除き、多様な職員が持てる技能を最大限に発揮させ、本学の持続的発展に資することを目的として、平成21年1月に設置された。

男女共同参画室、次世代育成支援室、障がい者雇用推進室、高齢者雇用安定室の4つの室から構成されており、これらの室を中心に、様々な施策を企画・実施し、長期的視野で組織の持続的発展を図り、全ての職員の仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進を目指す。

海外拠点

事務所名	事業内容
岡山大学ベトナム事務所	当事務所は本学初の海外事務所であり、学術・教育交流の推進、本学の情報発信並びに国際的に活躍できる本学教職員の養成を行う目的で設置された。平成19年4月から現地スタッフ1人を常駐させ、広くベトナム全域を対象に本学の広報活動や優秀な留学生の確保に向けた諸活動を行っている。
岡山大学 日本留学情報センター（ミャンマー）	平成26年10月に文部科学省委託事業「留学コーディネーター配置事業（ミャンマー）」に採択され、ミャンマーからの留学生受け入れを促進するため、平成27年2月にヤンゴン市内に「岡山大学 日本留学情報センター」を設置した。同年3月には、様々な機関の垣根を越え、オールジャパンで日本留学を促進するための司令塔となる留学コーディネーターを常駐させている。
岡山大学中国事務所（長春・瀋陽・上海）	平成19年8月に長春事務所（東北師範大学内）及び瀋陽事務所（中国医科大学内）を、平成27年10月に上海事務所（上海理工大学内）を設置した。中国の重点大学との共同学位プログラムの運営、研究者との情報交換といった学生・学術交流を推進するほか、本学への留学を希望する中国人学生への助言・情報提供、本学のPR活動、国際同窓会中国支部の活動支援等を行っている。
岡山大学ロンドン事務所	平成27年4月に設置された当事務所は、本学の広報活動や英国の大学・研究機関等との連携強化活動を通じて、学生及び教職員間のグローバル化推進を目指す。本学の英国における窓口としての役割を担い、本学の知名度向上に向けて積極的な情報発信を行う。
岡山大学シリコンバレーオフィス	平成27年11月に米国シリコンバレーに位置するカリフォルニア州フリーモント市に開設し、国際産学官連携（社会貢献）、岡山市や岡山県をはじめとした中四国の企業、研究所、大学とシリコンバレーを中心とした北米への架け橋の役目（地域貢献）、本学の国際化と世界戦略を視野にいれたグローバル成長への貢献という3つのミッションを掲げ業務を行っており、今後、先進的な国際共同研究の推進や、海外キャンパスの設置、留学生のサポートなどもあわせて行う。

統計

役職員数

平成28年5月1日現在

区分	学長	理事	監事	監事（非常勤）	計
役員	1	7	1	1	10

区分	教授	准教授	講師	助教	助手	教諭	計	事務・技術職員	合計
事務局		1					1	206 [40] (5)	207 [40] (5)
大学院教育学研究科	59	36 [2]	12	3			110 [2]	17 [3]	127 [5]
大学院社会文化科学研究科	64	51 [2]		2 [2]	1		118 [4]	22	140 [4]
附属東アジア国際協力・教育研究センター		1					1		1
大学院自然科学研究科	84 [1]	70	14 [4]	51 [16]	2		221 [21]	49 [10]	270 [31]
大学院保健学研究科	23	12	3	19	1		58		58
大学院環境生命科学研究科	56	45	1	16 [9]	1		119 [9]	[1]	119 [10]
大学院医歯薬学総合研究科	74 [11]	56 [9]	13 [4]	119 [22]	2		264 [46]	47 [91]	311 [137]
附属薬用植物園									
大学院法務研究科	14	4		1			19	[1]	19 [1]
附属弁護士研修センター									
文学部									
教育学部									
附属学校						101 [1]	101 [1]	8	109 [1]
法学部									
経済学部									
理学部								5 [1]	5 [1]
附属臨海実験所				[2]			[2]	1 [1]	1 [3]
附属界面科学研究施設									
医学部								18 [2]	18 [2]
歯学部								1	1
薬学部								3	3
工学部								18 [1] (1)	18 [1] (1)
環境理工学部								3	3
農学部									
附属山陽圏フィールド科学センター								6 [2] (1)	6 [2] (1)

区 分	教授	准教授	講 師	助 教	助 手	教 諭	計	事務・ 技術職員	合 計
資源植物科学研究所	6	6		7 [4]			19 [4]	13	32 [4]
附属大麦・野生植物資源 研究センター	4	3		6 [2]			13 [2]	3 [1]	16 [3]
惑星物質研究所	6	8 [1]		1 [3]	[1]		15 [5]	7 [5]	22 [10]
異分野基礎科学研究所	12 [2]	10 [3]	[4]	7 [12]	[1]		29 [22]	[3]	29 [25]
岡山大学病院	19 [2]	10	54 [2]	110 [66]			193 [70]	782 [873] (7)	975 [943] (7)
評価センター									
保健管理センター	3	1		1 [1]			5 [1]	3 [2]	8 [3]
環境管理センター	1	3		2			6		6
情報統括センター	2	2					4	9	13
耐災安全・安心センター								[1]	[1]
次世代人材育成センター									
グローバル・パートナーズ	[1]	1 [1]	[4]				1 [6]	16 [15]	17 [21]
グローバル人材育成院	1	1					2		2
地域総合研究センター	1	1 [2]		1 [1]			3 [3]		3 [3]
教師教育開発センター	2	1	1				4		4
医療教育統合開発センター	[1]	1		4 [2]			5 [3]	[2]	5 [5]
自然生命科学支援センター	3	2		3 [4]	1		9 [4]	9 [11] (1)	18 [15] (1)
生殖補助医療技術教育研究センター				[2]			[2]		[2]
廃棄物マネジメント研究センター	1	2		1			4		4
埋蔵文化財調査研究センター	1			4			5	[1]	5 [1]
附属図書館								23 [1]	23 [1]
全学教育・学生支援機構	17	25 [1]	[7]	4 [1]			46 [9]	[1]	46 [10]
研究推進産学官連携機構	2 [1]	2 [1]					4 [2]	[10]	4 [12]
安全衛生推進機構	1						1		1
戦略的プログラム支援ユニット								[14]	[14]
異分野融合先端研究コア		4		[2]			4 [2]	[3]	4 [5]
合 計	456 [19]	359 [22]	98 [25]	362 [151]	8 [2]	101 [1]	1,384 [220]	1,269 [1,096] (15)	2,653 [1,316] (15)

注1：[]は契約職員（フルタイム）、()は再雇用職員（フルタイム）でともに外数。

注2：法人監査室、大学改革推進室及び広報・情報戦略室、岡山大学東京オフィスは事務局に含む。

学生数

大学院

平成28年5月1日現在

研究科	区分	専攻	入学定員	収容定員	現 員					
					1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	計
教育学研究科 (修士課程)		学校教育学専攻	6	12	10	5				15
		発達支援学専攻	9	18	7	10				17
		教科教育学専攻	47	94	38	40				78
		教育臨床心理学専攻	8	16	10	7				17
		小計	70	140	65	62				127
社会文化科学研究科 (博士前期課程)		社会文化基礎学専攻	27	54	20	23				43
		比較社会文化学専攻	40	80	25	48				73
		公共政策科学専攻	19	38	16	10				26
		組織経営専攻	14	28	8	26				34
		小計	100	200	69	107				176
自然科学研究科 (博士前期課程)		数理物理学専攻	38	76	39	28				67
		分子科学専攻	24	48	24	28				52
		生物科学専攻	22	44	21	20				41
		地球科学専攻	16	32	20	14				34
		機械システム工学専攻	98	196	119	115				234
		電子情報システム工学専攻	90	180	107	101				208
		応用化学専攻	50	100	60	57				117
		生命医用工学専攻	57	114	63	54				117
		化学生命工学専攻				1				1
		小計	395	790	453	418				871
保健学研究科 (博士前期課程)		保健学専攻	26	52	30	37				67
		小計	26	52	30	37				67
環境生命科学研究科 (博士前期課程)		社会基盤環境学専攻	30	60	32	29				61
		生命環境学専攻	23	46	15	26				41
		資源循環学専攻	43	86	50	37				87
		生物資源科学専攻	25	50	21	27				48
		生物生産科学専攻	38	76	24	30				54
		小計	159	318	142	149				291
医歯薬学総合研究科 (修士課程)		医歯科学専攻	20	40	27	30				57
		小計	20	40	27	30				57
医歯薬学総合研究科 (博士前期課程)		薬科学専攻	40	80	31	38				69
		小計	40	80	31	38				69
合計（修士課程・博士前期課程）			810	1,620	817	841				1,658
社会文化科学研究科 (博士後期課程)		社会文化学専攻	12	36	10	15	29			54
		小計	12	36	10	15	29			54
自然科学研究科 (博士課程)		地球惑星物質科学専攻	4	20	1		6	1	5	13
		小計	4	20	1		6	1	5	13

研究科	区分	専攻	入学定員	収容定員	現員					
					1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	計
自然科学研究科 (博士後期課程)		数理物理科学専攻	10	30	9	5	4			18
		地球生命物質科学専攻	17	51	10	8	10			28
		産業創成工学専攻	21	67	15	15	32			62
		応用化学専攻	7	14	3	4				7
		生命医用工学専攻	10	20	10	9				19
		化学生命工学専攻		13		2	10			12
		先端基礎科学専攻					1			1
		機能分子化学専攻					3			3
		バイオサイエンス専攻					1			1
		小計	65	195	47	43	61			151
保健学研究科 (博士後期課程)		保健学専攻	10	30	11	14	41			66
		小計	10	30	11	14	41			66
環境生命科学研究科 (博士後期課程)		環境科学専攻	22	66	13	25	20			58
		農生命科学専攻	20	60	16	25	16			57
		小計	42	126	29	50	36			115
医歯薬学総合研究科 (博士課程)		生体制御科学専攻	25	100	30	34	18	62		144
		病態制御科学専攻	62	248	77	72	75	151		375
		機能再生・再建科学専攻	28	112	34	47	38	61		180
		社会環境生命科学専攻	13	52	16	15	22	17		70
		小計	128	512	157	168	153	291		769
医歯薬学総合研究科 (博士後期課程)		薬科学専攻	10	30	4	9	9			22
		創薬生命科学専攻					1			1
		小計	10	30	4	9	10			23
環境学研究科 (博士後期課程)		社会基盤環境学専攻					1			1
		小計					1			1
合計(博士課程・博士後期課程)			271	949	259	299	337	292	5	1,192
教育学研究科 (専門職学位課程)		教職実践専攻	20	40	21	23				44
法務研究科 (専門職学位課程)		法務専攻	30	105	18	21	18			57
合計(専門職学位課程)			50	145	39	44	18			101
総計			1,131	2,714	1,115	1,184	355	292	5	2,951
兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科 (後期3年だけの博士課程)		学校教育実践学専攻	10	22	2	1	4			7
		先端課題実践開発専攻	5	13	1	2	1			4
		教科教育実践学専攻	17	45	5	5	8			18
		小計	32	80	8	8	13			29

※兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科欄の数は構成大学である岡山大学(指導教員)に属する学生の学生数である。

学部

平成28年5月1日現在

学 部	学 科・課 程	入学定員	収容定員	現 員						計
				1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
文学部	人文学科	175	700	187	189	189	237			802
	小計	175	700	187	189	189	237			802
教育学部	学校教育教員養成課程	250	1,000	260	259	264	293			1,076
	養護教諭養成課程	30	120	30	30	32	32			124
	小計	280	1,120	290	289	296	325			1,200
法学部	法学科（昼間コース）	205	820	213	209	210	245			877
	法学科（夜間主コース）	20	80	21	23	19	32			95
	小計	225	900	234	232	229	277			972
経済学部	経済学科（昼間コース）	205	820	216	217	210	249			892
	経済学科（夜間主コース）	40	160	42	43	42	44			171
	小計	245	980	258	260	252	293			1,063
理学部	数学科	20	80	20	22	30	27			99
	物理学科	35	140	35	36	54	38			163
	化学科	30	120	32	32	49	32			145
	生物学科	30	120	33	31	41	29			134
	地球科学科	25	100	27	25	35	26			113
	小計	140 <20>	560 <40>	147	146	209	152			654
	医学部	医学科	115 [5]	690 [25]	117	126	123	125	114	120
	保健学科	160 <20>	640 <40>	166	182	178	170			696
	小計	275 [5] <20>	1,330 [25] <40>	283	308	301	295	114	120	1,421
歯学部	歯学科	48 [5]	288 [5] <15>	48	55	54	47	47	57	308
	小計	48 [5]	288 [5] <15>	48	55	54	47	47	57	308
薬学部	薬学科	40	240	42	42	38	44	39	39	244
	創薬科学科	40	160	43	44	42	41			170
	小計	80	400	85	86	80	85	39	39	414
工学部	機械システム系学科	160	640	165	186	198	178			727
	電気通信系学科	100	400	105	120	119	107			451
	情報系学科	60	240	60	68	71	64			263
	化学生命系学科	140	560	144	154	168	152			618
	機械工学科					1				1
	物質応用化学科					1				1
	電気電子工学科				2	3	3			8
	情報工学科					2	1			3
	生物機能工学科						1			1
	システム工学科						2			2
	通信ネットワーク工学科					4	3			7
	小計	460 <30>	1,840 <60>	474	530	567	511			2,082
環境理工学部	環境数理学科	20	80	23	22	24	20			89
	環境デザイン工学科	50	200	53	50	59	56			218
	環境管理工学科	40	160	42	40	44	44			170
	環境物質工学科	40	160	42	40	52	38			172
	小計	150	600	160	152	179	158			649
農学部	総合農業科学科	120	480	124	125	128	132			509
	小計	120	480	124	125	128	132			509
マッチングプログラムコース				21	19	19	15			74
	小計	-		21	19	19	15			74
	合計	2,198 [10] <70>	9,198 [30] <155>	2,311	2,391	2,503	2,527	200	216	10,148

[] は、第2年次編入学定員で外数
 < > は、第3年次編入学定員で外数

専攻科・別科

平成28年5月1日現在

区分	定員	現員
特別支援教育特別専攻科	15	7
養護教諭特別別科	40	37

児童・生徒及び園児数

平成28年5月1日現在

区分	学級数	総定員	児童・生徒及び園児数						
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
小学校	18	633	105	104	102	103	103	105	622
中学校	15	560	180	177	200				557
特別支援学校	小学部	3	6		6		6		18
	中学部	3	6	6	5				17
	高等部	3	8	8	8				24
幼稚園	3年保育	6	144	(3歳児)	(4歳児)	(5歳児)			
				48	48	47			143

入学者数

大学院

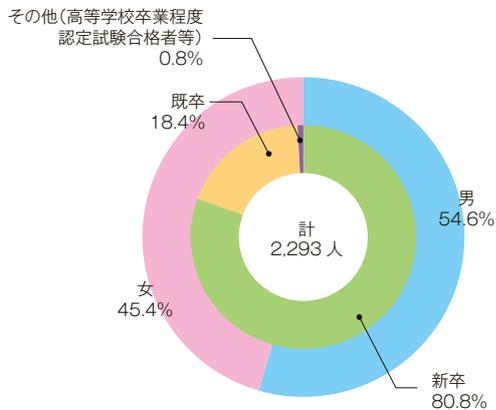
区分	入学定員	入学時期	志願者数		入学者数	
			男	女	男	女
■修士課程及び博士前期課程						
教育学研究科	70	平成28年4月	45	44	32	30
		平成27年10月		3		1
社会文化科学研究科	100	平成28年4月	51	56	27	32
		平成27年10月	3	13	2	6
自然科学研究科	395	平成28年4月	466	66	391	53
		平成27年10月	7		6	
保健学研究科	26	平成28年4月	5	30	5	24
環境生命科学研究科	159	平成28年4月	113	51	96	43
		平成27年10月	3	1	3	
医歯薬学総合研究科	60	平成28年4月	49	23	36	20
		平成27年10月				
小計	810		742	287	598	209
			1,029		807	
■博士課程及び博士後期課程						
社会文化科学研究科	12	平成28年4月	2	8	1	7
		平成27年10月		2		1
自然科学研究科	69	平成28年4月	23	8	22	8
		平成27年10月	13	4	12	4
保健学研究科	10	平成28年4月	2	11	2	9
環境生命科学研究科	42	平成28年4月	15	5	15	5
		平成27年10月	1	8	1	8
医歯薬学総合研究科	138	平成28年4月	105	47	96	44
		平成27年10月	3		2	
小計	271		164	93	151	86
			257		237	
■専門職学位課程						
教育学研究科	20	平成28年4月	15	8	14	7
法務研究科	30	平成28年4月	44	25	9	10
小計	50		59	33	23	17
			92		40	
合計	1131		965	413	772	312
			1378		1084	
兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科	32	平成28年4月	3	7	1	7

※兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科欄の数は構成大学である岡山大学（指導教員）に属する学生の入学者数である。

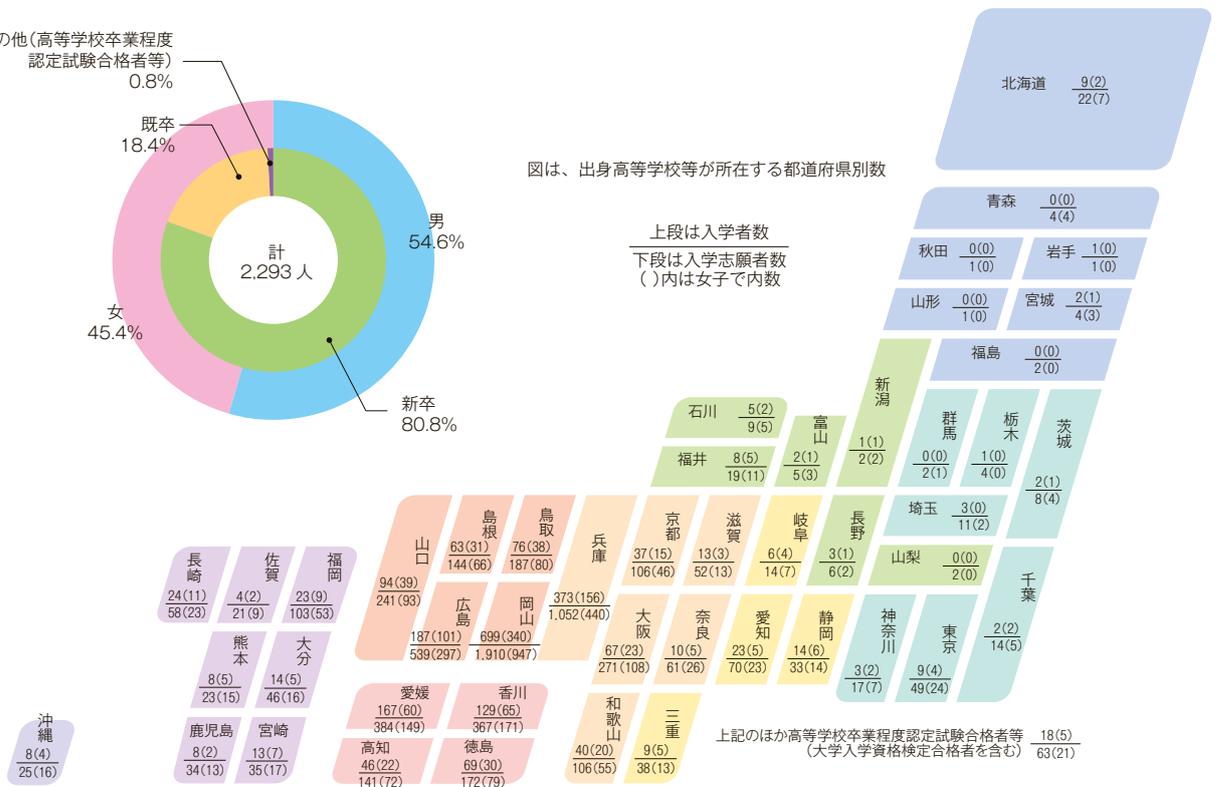
学部

平成28年度

区分	入学定員	志願者数		入学者数		入学者の出身地別(百分比)		
		男	女	男	女	県内	県外	
文学部	175	171	391	57	129	35.5	64.5	
教育学部	280	235	480	90	200	42.1	57.9	
法学部	法学科(昼間コース)	205	357	321	92	120	25.0	75.0
	法学科(夜間主コース)	20	59	61	6	14	70.0	30.0
経済学部	経済学科(昼間コース)	205	385	182	146	70	30.6	69.4
	経済学科(夜間主コース)	40	85	50	23	19	69.0	31.0
理学部	140	228	105	99	48	23.1	76.9	
医学部	医学科	115	284	162	83	32	29.6	70.4
	保健学科	160	122	477	27	135	27.8	72.2
歯学部	48	97	91	22	26	25.0	75.0	
薬学部	薬学科	40	68	114	18	24	21.4	78.6
	創薬科学科	40	45	42	22	19	22.0	78.0
工学部	460	890	203	385	89	28.7	71.3	
環境理工学部	150	333	87	126	33	21.4	78.6	
農学部	120	133	167	47	74	24.0	76.0	
マッチングプログラムコース		25	29	10	8	38.9	61.1	
合計	2,198	3,517	2,962	1,253	1,040	30.5	69.5	
		6,479		2,293				



図は、出身高等学校等が所在する都道府県別数



卒業生進路（修了者就職状況）

大学院

平成28年5月1日現在

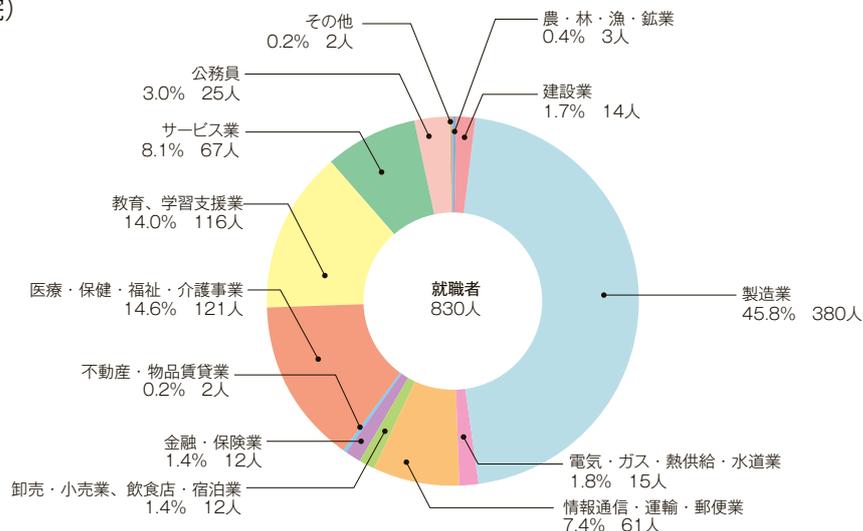
区分	修了者数	進学者数	就職者数	産業別就職者数																					
				農林漁鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信・運輸・郵便業	卸売・小売業・飲食店・宿泊業	金融・保険業	不動産・物品賃貸業	介護事業	医療・保健・福祉・介護事業	教育・学習支援業					サービス業	国家公務	地方公務	その他			
														小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	幼稚園					その他教職員		
■修士課程・博士前期課程																									
教育学研究科	66 (43)	4 (4)	56 (36)			3 (2)				1						6 (4)	12 (6)	12 (8)	9 (5)	1 (1)	8 (6)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	
社会文化科学研究科	57 (27)	4 (4)	30 (11)		1 (4)	12 (4)			1	1		4 (2)			2 (1)				2 (1)		4 (1)			2 (2)	1
自然科学研究科	415 (42)	22 (6)	372 (32)	1 (1)	5	266 (18)	13 (1)	50 (3)	4			6 (2)					1	4			4 (3)	13 (3)	1	4 (1)	
保健学研究科	22 (15)	1 (1)	21 (15)												19 (13)						2 (2)				
環境生命科学研究科	133 (46)	8 (1)	113 (37)	2 (1)	7	53 (21)	1	6 (1)	5 (3)	1	1 (1)										3 (2)	22 (5)	3	9 (3)	
医歯薬学総合研究科	53 (26)	6 (3)	43 (20)			25 (14)		2				1 (1)	1 (1)	3 (1)								10 (3)		1	
小計	746 (199)	45 (18)	635 (151)	3 (2)	13 (0)	359 (59)	14 (1)	59 (4)	11 (3)	12 (5)	2 (2)	30 (19)	12 (6)	13 (8)	15 (6)	0 (0)	1 (1)	17 (13)	51 (14)	5 (1)	17 (7)	1 (0)			
■博士課程・博士後期課程																									
社会文化科学研究科	12 (8)		4 (1)																					3 (1)	1
自然科学研究科	43 (9)		26 (6)			11 (2)		2													8 (3)	5 (1)			
自然科学研究科 5年一貫制	1		1																			1			
保健学研究科	12 (9)		12 (9)												3 (1)							9 (8)			
環境学研究科	4		1				1																		
環境生命科学研究科	30 (9)		22 (7)		1	6									2 (2)						3 (3)	10 (2)			
医歯薬学総合研究科	135 (40)	1 (1)	109 (28)			4			1						86 (21)						16 (6)		1		1 (1)
小計	237 (75)	1 (1)	175 (51)	0 (0)	1 (0)	21 (2)	1 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	91 (24)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (21)	16 (3)	1 (0)	1 (0)	1 (1)	
■専門職学位課程																									
教育学研究科	19 (9)		19 (9)										11 (6)	3 (1)	4 (2)							1			
法務研究科	19 (10)		1 (1)																						1 (1)
小計	38 (19)	0 (0)	20 (10)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (6)	3 (1)	4 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	
合計	1,021 (293)	46 (19)	830 (212)	3 (2)	14 (0)	380 (61)	15 (1)	61 (4)	12 (3)	12 (5)	2 (2)	121 (43)	12 (12)	23 (9)	16 (8)	19 (0)	0 (1)	57 (34)	67 (17)	6 (1)	19 (8)	2 (1)			
■後期3年のみの博士課程																									
兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科	5 (3)		4 (2)																			4 (2)			

※（ ）内は、女子を内数で示す。

※修了者数には単位修得満期退学者を含む。

※兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科欄の数は構成大学である岡山大学（指導教員）に属する学生の卒業者数である。

産業別就職状況（大学院）



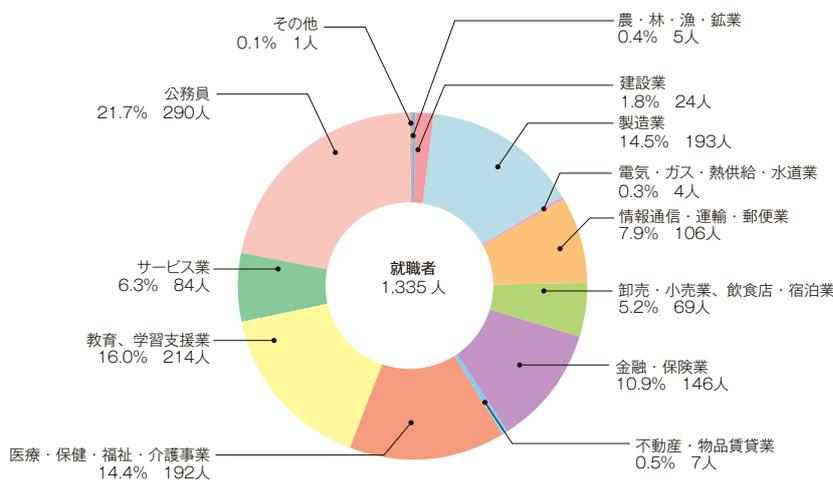
学部

平成28年5月1日現在

区 分	卒業者数	進学者数	就職者数	産業別就職者数																		
				農・林・漁・鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信・運輸・郵便業	卸売・小売業・飲食店・宿泊業	金融・保険業	不動産・物品賃貸業	医療・保健・福祉・介護事業	教育、学習支援業						サービス業	国家公務	地方公務	その他
													小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	幼稚園	その他教職員				
文学部	169 (128)	12 (8)	142 (106)		1 (1)	14 (7)		18 (14)	10 (7)	18 (16)	2 (2)	4 (3)			3 (1)	8 (4)		5 (5)	17 (14)	6 (4)	36 (28)	
教育学部	287 (184)	30 (10)	234 (163)		1 (4)	8 (4)		9 (8)	4 (2)	11 (9)		8 (7)	98 (72)	31 (15)	14 (10)	1 (1)	8 (8)	21 (16)	4 (3)		16 (9)	
法学部 (昼間コース)	206 (108)	20 (11)	167 (88)		4 (1)	13 (5)		7 (5)	5 (2)	24 (15)	1 (1)	5 (5)						2 (1)	14 (7)	29 (17)	62 (29)	
法学部 (夜間主コース)	22 (7)	3 (1)	17 (6)		2 (2)			2 (2)	5 (3)	3 (1)		1 (1)							2 (2)		2 (2)	
経済学部 (昼間コース)	201 (73)	4 (6)	182 (67)			34 (11)	1	12 (3)	10 (2)	60 (25)	1							4 (1)	7 (4)	11 (3)	39 (18)	
経済学部 (夜間主コース)	49 (31)	2 (1)	41 (25)		1 (1)	7 (3)		3 (1)	7 (5)	9 (8)		2 (2)							7 (3)	2 (1)	3 (1)	
理学部	159 (38)	95 (19)	55 (16)		1 (5)	15 (5)		2 (1)	6 (2)	4 (3)				2 (2)	8	2	2 (1)				12 (2)	1
医学部医学科	115 (37)																					
医学部保健学科	173 (146)	26 (22)	142 (119)									142 (119)										
歯学部	54 (32)																					
薬学部薬学科	42 (23)	2 (21)	38 (21)			3 (1)			8 (3)			22 (14)							1 (1)	1 (1)	3 (1)	
薬学部創薬科学科	38 (12)	32 (10)	4 (2)			1	1												1 (1)		1 (1)	
工学部	528 (78)	339 (32)	162 (41)		4 (24)	77 (24)	3	43 (7)	4 (1)	4 (3)		1 (1)					1	14 (3)	2 (2)	9 (2)		
環境理工学部	153 (36)	76 (22)	74 (12)	1 (1)	6 (2)	4 (2)		4 (1)	1 (1)	6 (1)	3								10 (1)	4 (1)	35 (6)	
農学部	118 (59)	45 (16)	64 (38)	4 (3)	1 (6)	13 (6)		4 (2)	6 (5)	6 (3)		7 (6)			1 (1)			1	5 (3)	2 (1)	14 (8)	
マッチング プログラムコース	19 (13)	6 (4)	13 (9)			4 (3)		1 (1)	3 (3)	1						1			2 (2)		1 (1)	
合計	2,333 (1,005)	692 (156)	1,335 (713)	5 (3)	24 (4)	193 (71)	4 (0)	106 (43)	69 (34)	146 (84)	7 (3)	192 (158)	98 (72)	36 (18)	32 (15)	4 (0)	8 (8)	36 (24)	84 (43)	57 (28)	233 (105)	1 (0)

注：() 内は、女子を内数で示す。

産業別就職状況 (学部)



専攻科・別科

平成28年5月1日現在

区 分	修了者数	進学者数	就職状況			その他
			民間企業	教員	公務員	
特別支援教育特別専攻科	7			3		4
養護教諭特別別科	43		18	20	1	4

奨学生数

大学院

平成28年5月1日現在

研究科	区 分	日本学生支援機構		地方公共団体・ その他	計
		第一種貸与	第二種貸与		
■修士課程・博士前期課程					
教育学研究科		18	3		21
社会文化科学研究科		5			5
自然科学研究科		141	20	2	163
保健学研究科		7	3		10
環境学研究科					0
環境生命科学研究科		55	4		59
医歯薬学総合研究科		22	2		24
■博士課程・博士後期課程					
社会文化科学研究科		2			2
自然科学研究科		18	1		19
保健学研究科		3	2		5
環境学研究科					0
環境生命科学研究科		4			4
医歯薬学総合研究科		48	1	1	50
■専門職学位課程					
法務研究科		12	1	2	15
合計		335	37	5	377

※新入生を除く

学部

平成28年5月1日現在

学部	区 分	日本学生支援機構		地方公共団体・ その他	計
		第一種貸与	第二種貸与		
文学部		142	70	6	218
教育学部		195	131	8	334
法学部	法学科（昼間コース）	123	128	11	262
	法学科（夜間主コース）	21	9	1	31
経済学部	経済学科（昼間コース）	135	123	6	264
	経済学科（夜間主コース）	45	15		60
理学部		87	89		176
医学部		224	173	13	410
歯学部		30	25		55
薬学部		68	61	8	137
工学部		324	296	12	632
環境理工学部		95	78	2	175
農学部		70	66	3	139
マッチングプログラムコース		8	10		18
合計		1,567	1,274	70	2,911

※新入生を除く

学位授与者数

平成28年3月25日現在

種 類	修 士	博 士		専 門 職 学 位	旧 制 博 士
		課 程 修 了	論 文 提 出		
文 化 科 学	28	13	2		
公 共 政 策 学	31				
学 術 学	140	626	81		
文 学	1,198	79	7		
教 育 学	2,148				
法 学	419	18	5		
経 済 学	363	35	2		
経 営 学	119				
理 学	2,970	330	60		
医 学		2,487	3,815		2,461
医 科 生 学	238				
公 衆 衛 生 学	2				
看 護 学	136	8			
保 健 学	194	55	4		
歯 学		523	92		
歯 科 学	31				
薬 学	1,566	269	138		
薬 科 学	175	4	3		
工 学	7,969	566	150		
環 境 理 工 学	484	13	2		
環 境 学	902	90	2		
農 学	2,447	270	97		
教 職 修 士				145	
法 務 博 士				337	
合 計	21,560	5,386	4,460	482	2,461

※学士を除く。

岡山大学病院病床数及び患者数

平成27年度

区 分	病 床 数	1 日 平 均	
		入 院 患 者 数	外 来 患 者 数
医 科	826	701	2,015
歯 科	23	24	679
三朝医療センター	60(休止中)	0	63
合 計	909	725	2,757

協定大学等分布

平成28年5月1日現在



協定一覧

大学間協定131件

国・地域名	大学等名
インドネシア	ボゴール農科大学、マナド国立大学、ハサヌディン大学、ガジヤマダ大学、アンダラス大学
カンボジア	カンボジア国立教育大学、王立プノンペン大学、カンボジア王国労働・職業訓練省労働安全衛生部門
タイ	マヒドン大学、メージョー大学、カセサート大学、チュラロンコン大学、プリンスオブソンクラーク大学
台湾	国立台湾大学、国立台北科技大学、開南大学、国立中興大学、輔仁大学、長庚大学
大韓民国	光州科学技術院、成均館大学校、高麗大学校、江原大学校
大韓民国 中華人民共和国	上海中医薬大学・圓光大学校※1
中華人民共和国	東北師範大学、内蒙古農業大学、鄭州大学、北京航空航天大学、中国科学院昆明植物研究所、大連工業大学、遼寧科技大学、同済大学、中国医科大学、ハルビン医科大学、大連医科大学、吉林大学、北京信息科技大学、上海理工大学、河南科技大学、内蒙古大学、首都師範大学、長春理工大学、陝西師範大学、ハルビン工程大学、華東政法大学、延辺大学、中山大学、吉林華橋外国語学院、南方医科大学、北京外国語大学、河北医科大学、中国政法大学、東北大学、天津市中心婦産科医院
ベトナム	ダラット大学、フエ大学、ハノイ工科大学、ベトナム国家大学ハノイ、ハイフォン医科薬科大学
マレーシア	マレーシア工科大学、マラヤ大学、マレーシアプトラ大学
ミャンマー	ミャンマー国保健省医科学局及び医学研究局、マンダレー工科大学、ヤンゴン工科大学、ヤンゴン看護大学、ヤンゴン第一医科大学、パテイン大学、ヤンゴン第二医科大学
モンゴル	モンゴル国立農業大学、モンゴル国立大学
トルコ	カラデニース工科大学、エーゲ大学、トゥルグットオザル大学、ジルベ大学
エジプト	カイロ大学
ガーナ	ガーナ大学
ケニア	ジョモケニアツタ農工大学
オーストラリア	サウスオーストラリア大学、アデレード大学、ウエスタンオーストラリア大学
アメリカ合衆国	サンノゼ州立大学、カリフォルニア州立大学イーストベイ校、カンザス大学、ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校、カリフォルニア州立大学フラトン校、イリノイ大学アーバナシャンペイン校、南オレゴン大学、メリーランド大学ボルチモア校、アリゾナ州立大学、グアム大学、カリフォルニア州立大学モンレイベイ校、ハワイ大学マノア校、ピッツバーグ大学、チャタム大学、アパラチアン州立大学、ノーザンアイオワ大学、ウエイン州立大学、ポートランド州立大学、ミズーリ大学、ダラスバプティスト大学
カナダ	アルバータ大学、ビショップス大学、カールトン大学、ケベック先端科学技術大学院大学 (INRS)
ブラジル	リオデジャネイロ州立大学、パウリスタ大学、サンパウロ大学
イタリア	ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学、ローマ・ラ・サピエンツァ大学、トリノ大学
英国	シェフィールド大学、カーディフ大学、エジンバラ大学、イースト・アングリア大学、ヨーク・セントジョン大学、サリー大学、ケント大学
オーストリア	国際原子力機関
スペイン	ムルシア大学
セルビア	ノヴィサド大学、ベオグラード大学
ドイツ	ハノーファー大学、ドレスデン工科大学
フランス	ピエール・マリキュリー大学、ストラスブール大学、ポルドーモンテーニュ大学、グルノーブル大学連合、西ブルターニュ大学
ポーランド	アダム・ミツキエヴィチ大学
ポルトガル	リスボン大学

注：※1印は、3大学間協定であることを示す。

協定一覧

部局間協定140件

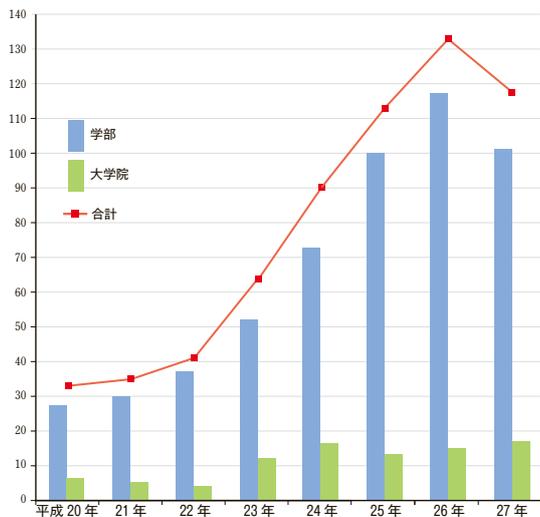
国・地域名	大学等名
社会文化科学研究科	
台湾	国立高雄大学法学院、淡江大学国際研究学院アジア研究所、国立嘉義大学人文芸術学院、政治大学法学院、国立中正大学社会科学部国際学部
大韓民国	国民大学社会科学部国際学部
中華人民共和国	上海社会科学院部門経済研究所、浙江大学経済学院、復旦大学中国語言文学系、山東大学韓国学院
トルコ	チャナッカレ3月18日大学社会科学研究所
スペイン	サラマンカ大学
ドイツ	ベルリン自由大学歴史・文化学部
自然科学研究科	
インドネシア	スラバヤ工科大学、スラバヤ電子工学ポリテクニク、プラウィジャヤ大学理学部、インドネシア大学工学部、インドネシア原子力庁・アイソトープ放射線利用センター
台湾	国立台湾師範大学
大韓民国	漢陽大学工学部、昌原大学校メカトロニクス大学
中華人民共和国	浙江大学材料及び化学工程学院、西安交通大学、浙江工業大学材料科学及び工程学院、中国科学院上海有機化学研究所、北京大学医学部、復旦大学数理科学学院、中国科学院大連化学物理研究所、中国人民大学化学科、香港中文大学理学院化学科、中国科学院福建物質構造研究所、廈門大学材料学院、北京大学生命科学学院、中国科学院北京植物研究所
エジプト	サウスバリー大学、エルメノフェイア大学理学部
アメリカ合衆国	バーデュー大学理学部
スペイン	ジローナ大学理学部
チェコ	ブラハ化学工学大学食品生化学部、カレル大学理学部
デンマーク	コペンハーゲン大学理学部
ドイツ	ミュンスター大学生物学部
ブルガリア	ソフィア大学化学及び薬学部
ロシア	ロシア連邦国立科学センター生物医学研究所
保健学研究科	
タイ	シーマハサラカム看護大学
環境生命科学研究科	
インドネシア	スマトラウタラ大学大学院天然資源環境管理研究科、バンドゥン工科大学土木環境工学部
タイ	プラバー大学理学部
大韓民国	韓国産業技術大学知識技術・エネルギー研究科、韓国地質資源研究院地球環境研究本部、檀国大学校工科大学
中華人民共和国	河北農業大学林学院、華中農業大学経済管理・土地管理学院
ベトナム	フエ農林大学、ハノイ土木大・環境理工学研究所、ダナン工科大学、ノンラム大学バイオテクノロジー環境研究所および獣医畜産学部、ドンナイ省科学技術局
アメリカ合衆国	アラスカ大学フェアバンクス校国際北極圏研究センター
カナダ	プリテッシュコロンビア大学森林学部
フィンランド	ユバスキュラ大学情報工学部
ポーランド	グダニスク工科大学土木環境工学部
医歯薬学総合研究科	
インドネシア	ウダヤナ大学医学部
タイ	コンケン大学医学部
大韓民国	東国大学校慶州キャンパスバイオ融合研究院、建国大学KUオーブンイノベーションセンターBK21プラスプログラム
アメリカ合衆国	ミシガン大学医学部
イタリア	ラクイラ大学医学部
フランス	パリ神経科学大学院
文学部	
中華人民共和国	山東大学政治学・公共管理学院、浙江大学人文学院
ドイツ	ルール大学ボフム人文語学部、トリア大学第二学部言語・文学・メディア学
ロシア	国立アカデミー人文大学
教育学部	
オーストラリア	キャンベラ大学

国・地域名	大学等名
法学部	
台湾	国立中正大学社会科学部、法学院※
中華人民共和国	北京大学法学院
経済学部	
中華人民共和国	中央財経大学経済学院
ルーマニア	ブカレスト大学行政・経営管理学部
理学部	
インド	ハイデラバード大学生命科学部
タイ	チェンマイ大学理学部
大韓民国	東義大学校自然科学大学
中華人民共和国	北京大学化学及び分子工程学院
アメリカ合衆国	ノートルダム大学理学部
ドイツ	コンスタンツ大学化学部
ポーランド	クラコフ工科大学
ロシア	カザン州立大学生物学部
医学部	
大韓民国	慶尚大学校医科大学
中華人民共和国	中国医学科学院・北京協和医学院、南昌大学医学院
ハンガリー	デブレツェン大学医学部
歯学部	
インド	ニッテ大学歯学部（ABSM 歯学研究所）
インドネシア	インドネシア大学歯学部
台湾	台北医学大学口腔医学院
大韓民国	ソウル大学歯学部
中華人民共和国	南昌大学医学院、北京大学口腔医学院、大連医科大学口腔医学院、香港大学歯学部
モンゴル	モンゴル医科大学歯学部
フィリピン	サウスウェスタン大学歯学部
ベトナム	ハノイ医科大学歯学部
ミャンマー	ヤンゴン歯科医学大学、マンダレー歯科医学大学
オーストラリア	チャールズ・スタート大学歯学部
ニュージーランド	オタゴ大学歯学部
チリ	フィニステラエ大学歯学部
アメリカ合衆国	ワシントン大学歯学部、ルイジアナ州立大学歯学部、オハイオ州立大学歯学部
カナダ	サスカチュワン大学歯学部、プリティッシュコロンビア大学歯学部
英国	グラスゴー大学歯学部
ギリシャ	テッサロニキアリストテレス大学歯学部
薬学部	
大韓民国	梨花女子大学校薬学大学
工学部	
大韓民国	済州大学校工科大学
中華人民共和国	上海交通大学機械・動力工程学院、四川大学化学学院
バングラデシュ	クルナ大学科学工学技術学校
アメリカ合衆国	ミズーリ大学ローラ校工学部
イタリア	ローマ第3大学工学部
英国	ラフポロー大学理学部
フィンランド	タンペレ工科大学、タンペレポリテクニク、フィンランド工業技術研究所
ポルトガル	ポルト大学工学部
ルーマニア	ペトルポニ高分子化学研究所
環境理工学部	
台湾	国立東華大学管理学院
カナダ	サスカチュワン大学工学部
農学部	
インドネシア	サム・ラチュランギ大学、ウダヤナ大学畜産学部、スリビジャヤ大学農学部
中華人民共和国	浙江大学農業生物技術学院、大連大学生物工程学院
資源植物科学研究所	
大韓民国	全南大学校バイオエネルギー研究所
ロシア	ロシア連邦国立科学センター生物医学研究所、カザン大学基礎医学生物学研究所
岡山大学病院	
台湾	台中榮民総合病院
中華人民共和国	洛陽市中心病院
ベトナム	循環器センターE病院
グローバル・パートナーズ	
中華人民共和国	青島科技大学国際交流与合作処

注：※2印は、4部局間協定であることを示す。

海外留学者数の推移

外国へ留学している学生数の推移



注：「留学願」受付数より算出。

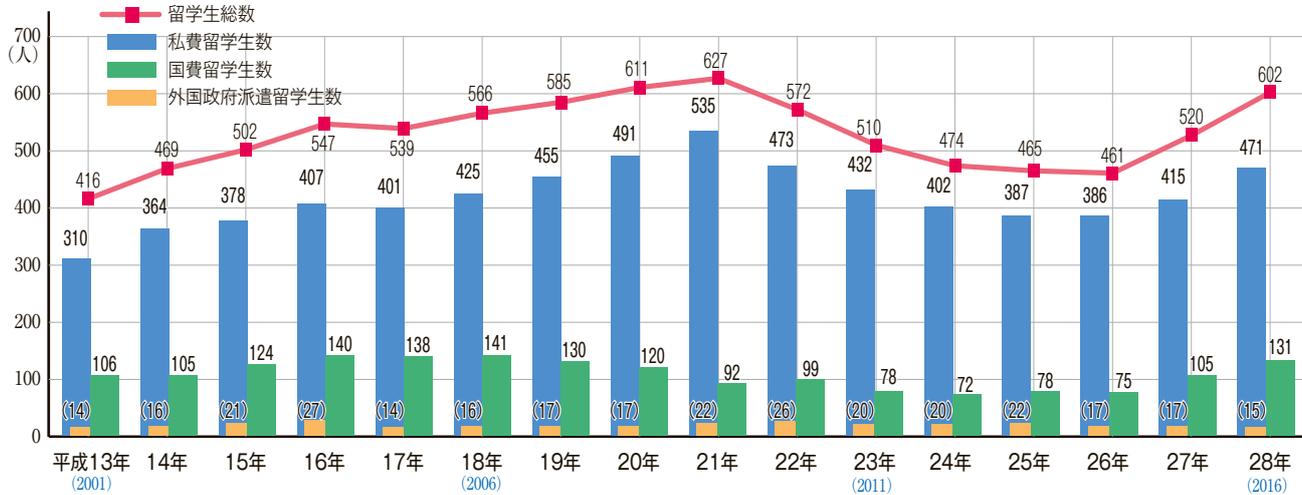
国別・期間別内訳

平成27年度

区分	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	合計
アジア	中国	7	9
	韓国	9	10
	インド	1	1
	タイ	3	10
	計	11	30
オセアニア	オーストラリア	14	16
	計	2	16
北米	アメリカ	28	37
	カナダ	3	3
	計	9	40
ヨーロッパ	英国	13	15
	ドイツ	5	7
	フランス	6	7
	スペイン	2	2
	デンマーク	1	1
	計	7	32
合計	29	118	

外国人留学生数の推移

各年5月1日現在



注1：私費留学生数には外国政府派遣留学生数を含む。

注2：留学生数には兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の外国人留学生で、構成大学である岡山大学（指導教員）に属する者を含む。

国籍・地域別・在籍身分別

平成28年5月1日現在

区分	大学院生		学部学生	研究生・その他	計	
	博士課程	修士課程				
アジア	中国	74	108	29	96	307
	韓国	2	4	27	8	41
	ベトナム	26	11	1	3	41
	マレーシア	8		14	9	31
	インドネシア	12	4		4	20
	バングラデシュ	12	2			14
	タイ	1			1	2
	ミャンマー	23	2			25
	インド	7	1		1	9
	台湾	1	1	1	12	15
	モンゴル	1			1	2
	フィリピン				1	1
	スリランカ				1	1
	パキスタン	1				1
	カンボジア	1				1
	ネパール王国		1			1
	小計	169	134	72	137	512
中東	トルコ	4			2	6
	イラン	1				1
	サウジアラビア			1		1
	小計	5	0	1	2	8
アフリカ	エジプト	3			1	4
	ケニア	3	3		2	8
	エチオピア	3				3
	ガーナ		1			1
	アルジェリア	1				1
	小計	10	4	0	3	17

区分	大学院生		学部学生	研究生・その他	計	
	博士課程	修士課程				
オセアニア	オーストラリア			7	7	
	ニュージーランド		1		1	
	パプアニューギニア		1		1	
	トンガ	1			1	
	小計	1	2	0	7	10
北米	アメリカ合衆国		1	20	21	
	カナダ			1	1	
	小計		1	0	21	22
中南米	アルゼンチン	1			1	
	ブラジル			1	1	
	小計	1	0	0	1	2
ヨーロッパ (NIS諸国を含む)	フランス		1	6	7	
	ドイツ	1		7	8	
	スペイン	4			4	
	セルビア		1	1	2	
	イギリス			8	8	
	ハンガリー			1	1	
	スウェーデン			1	1	
	小計	5	2	0	24	31
	合計	191	143	73	195	602

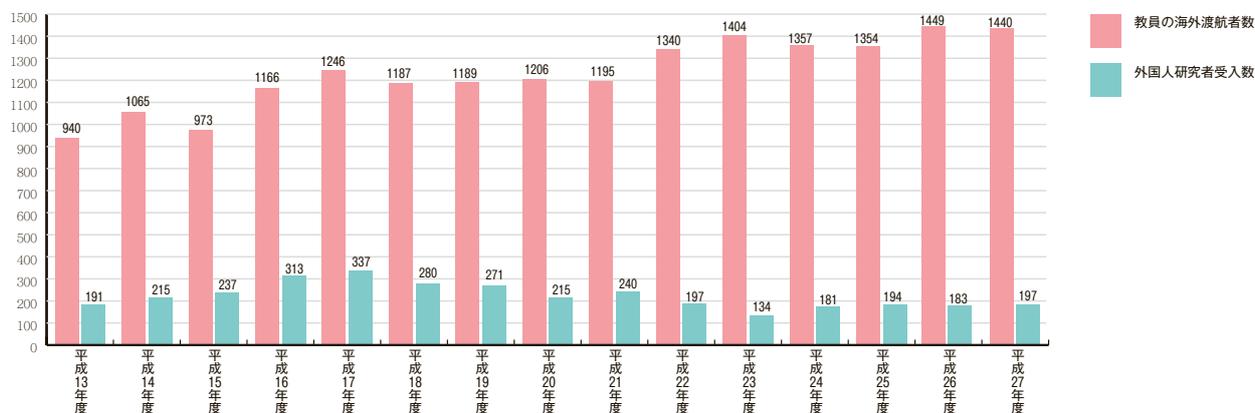
経費別・在籍身分別

平成28年5月1日現在

経費区分	在籍区分	大学院生		学部学生	研究生・その他	計
		博士課程	修士課程			
国費	大使館推薦	27	4		12	43
	大学推薦	53	12		3	68
	国内採用	5				5
	日韓共同理工系学部留学生			15		15
	小計	85	16	15	15	131
	私費	マレーシア政府			12	
サウジアラビア政府				1		1
JASSO短期留学推進制度					76	76
自費		106	127	45	104	382
小計		106	127	58	180	471
合計		191	143	73	195	602

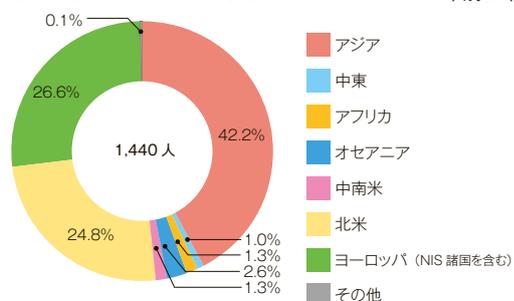
教員の海外渡航者数及び外国人研究者受入状況

教員の海外渡航者数及び外国人研究者受入数の推移



地域別教員の海外渡航者数

平成27年度

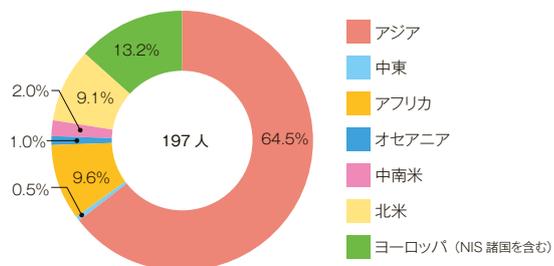


地域・国別教員の海外渡航者数及び外国人研究者受入数

平成27年度

区分	渡航数 (人)	受入数 (人)
アジア		
中国	163	52
韓国	103	33
台湾	71	6
ベトナム	73	7
ミャンマー	33	2
タイ	39	3
その他	125	24
計	607	127
中東	15	1
計	15	1
アフリカ	19	19
計	19	19
オセアニア		
オーストラリア	33	2
その他	5	
計	38	2
中南米	19	4
計	19	4
北米		
アメリカ	318	15
カナダ	39	3
計	357	18
ヨーロッパ 【EU加盟国】 (NIS 諸国を含む)		
ドイツ	62	3
フランス	56	5
英国	50	5
スペイン	19	3
イタリア	37	1
オランダ	17	1
その他	103	3
【その他のヨーロッパ】		
スイス	11	
チェコ	9	2
その他	19	3
計	383	26
その他	2	0
合計	1,440	197

地域別外国人研究者受入数



財 政

決算／予算

平成27事業年度決算

貸借対照表

平成28年3月31日
(単位：百万円)

科目	金額
資産の部	
I. 固定資産	
1. 有形固定資産	122,368
2. 無形固定資産	638
3. 投資その他の資産	1,438
固定資産合計	124,446
II. 流動資産	
現金及び預金	9,077
未収収入	6,341
その他の流動資産	1,382
流動資産合計	16,800
資産合計	141,247

科目	金額
負債の部	
I. 固定負債	41,939
II. 流動負債	16,038
負債合計	57,977
純資産の部	
I. 資本金	69,804
II. 資本剰余金	7,270
III. 利益剰余金	6,194
純資産合計	83,269
負債純資産合計	141,247

損益計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日
(単位：百万円)

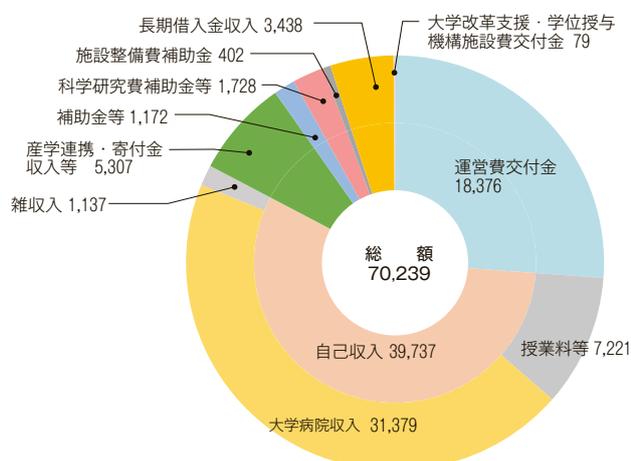
科目	金額
経常費用	67,611
業務費	65,796
一般管理費	1,445
その他の費用	369
経常収益	68,250
運営費交付金収益	18,208
学生納付金収益	7,973
附属病院収益	31,889
その他の収益	10,179
経常利益	638
臨時損失	99
臨時利益	309
当期純利益	847
目的積立金取崩額	22
当期総利益	870

※金額の単位は、百万円未満を切り捨てて記載しています。
※文部科学大臣の承認を受けるまでは、金額等の変更が生じることがあります。

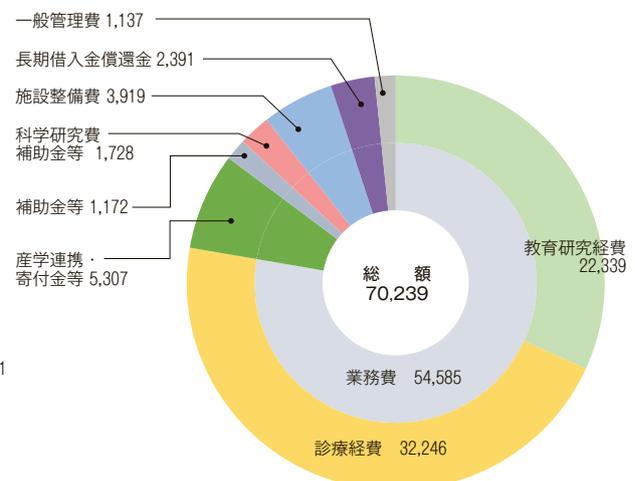
平成28年度予算

(単位：百万円)

収入



支出



科学研究費助成事業

【平成28年度採択状況】

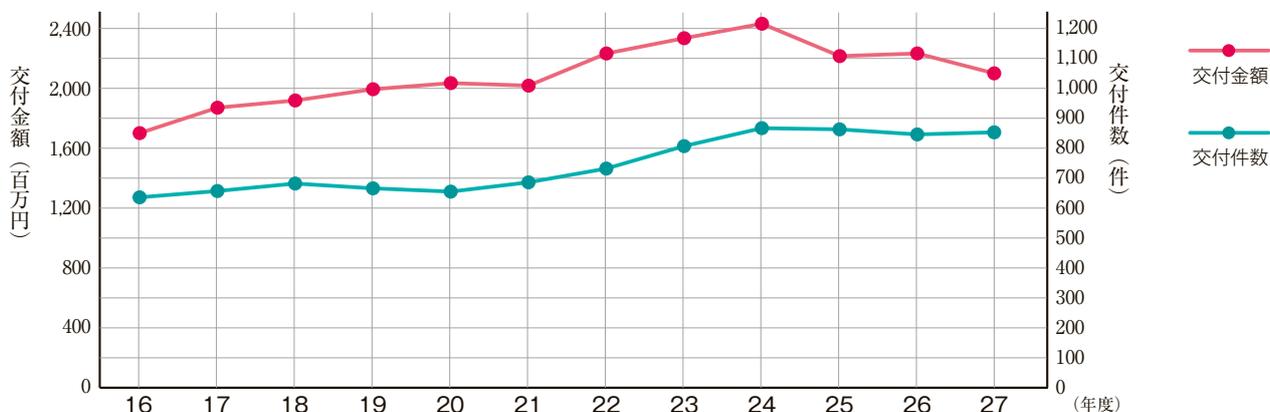
平成28年5月31日現在

研究種目	採択件数	配分額 (単位：千円)
特別推進研究	2	234,910
基盤研究 (S)	1	38,480
基盤研究 (A)	14	179,010
基盤研究 (B)	107	536,900
基盤研究 (C)	395	560,300
挑戦的萌芽研究	93	146,120
若手研究 (A)	8	54,080
若手研究 (B)	176	233,220
研究活動スタート支援	6	8,840
特別研究員奨励費	39	38,980
新学術領域研究 (研究領域提案型)	17	208,780
計	858	2,239,620

注：配分額には間接経費として措置された金額を含む。

【配分額及び採択件数の推移】

年度	16 (2004)	17 (2005)	18 (2006)	19 (2007)	20 (2008)	21 (2009)	22 (2010)	23 (2011)	24 (2012)	25 (2013)	26 (2014)	27 (2015)
交付金額 (単位：千円)	1,700,913	1,870,749	1,918,950	1,994,000	2,034,989	2,018,005	2,232,960	2,334,819	2,431,524	2,215,276	2,228,337	2,131,650
交付件数	636	657	682	666	655	686	732	807	867	863	832	865



外部資金受入状況

平成27年度

区分	件数	受入額 (単位：千円)
民間等との共同研究	285	388,245
受託研究	262	1,929,331
寄付金	2,368	1,391,313

共同研究講座

平成28年5月1日現在

部局名	講座名	設置期間	設置目的
大学院医歯薬学 総合研究科	臨床的バイオバンクネット ワーキング事業化研究講座	平成27年7月1日～ 平成29年6月30日	バイオバンク運用の効率化と品質担保及びバイオバンク事業化のための研究を行い、バイオバンクの自立化（事業化）のためのグラントデザインを構築する。

寄付講座

平成28年5月1日現在

部局名	講座名	設置期間	設置目的
大学院医歯薬学総合研究科	運動器医療材料開発講座	平成19年4月1日～平成30年3月31日	運動器医療材料の開発や研究を行い、運動器医療の発展に貢献するため
大学院医歯薬学総合研究科	糖尿病性腎症治療学講座	平成20年10月1日～平成28年9月30日	糖尿病性腎症の成因解明と糖尿病性腎症に対する診療並びに教育を推進するため
大学院医歯薬学総合研究科	地域医療学講座（岡山市寄付講座）	平成22年4月1日～平成29年3月31日	岡山地域における救急医療に関する研究と人材養成を行い、最適な地域医療体制の構築に寄与するため
大学院医歯薬学総合研究科	先端循環器治療学講座	平成22年4月1日～平成31年3月31日	高度最先端循環器内科治療を地域のために普及させるため
大学院医歯薬学総合研究科	地域医療人材育成講座	平成22年5月1日～平成29年3月31日	将来の岡山県の地域医療を担う人材育成に関する研究を行うとともに、その研究成果の普及を行い、県民の健康・福祉の向上に寄与するため
大学院医歯薬学総合研究科	運動器知能化システム開発（ナカシマメディカル）講座	平成22年9月1日～平成30年3月31日	インプラントデバイスの高機能化およびコンピューターテクノロジーを応用した手術支援システムによる運動器の再構築を目指し、その基礎研究結果を早期に臨床応用することを目的とする。
大学院医歯薬学総合研究科	CKD（慢性腎臓病）・CVD地域連携・心腎血管病態解析学講座	平成23年11月1日～平成28年10月31日	CVD（心血管疾患）の専門家である循環器内科との密接な協力によりCKD（慢性腎臓病）診療の発展と末期腎不全患者数増加の抑制、心血管疾患合併の予防に貢献するため
大学院医歯薬学総合研究科	小児急性疾患学講座	平成25年4月1日～平成30年3月31日	福山・府中圏域における小児救急医療に関わる医師の育成及び効果的な医療提供体制に関する研究を行い、将来に亘り持続可能な小児救急医療体制を構築するため
大学院医歯薬学総合研究科	高齢社会医療・介護機器研究推進講座	平成25年7月1日～平成28年6月30日	在宅医療・遠隔医療を可能とする機器及び医療システムの研究開発、並びに高齢化対策医療教育を通じて、地域医療や高齢社会医療に貢献するため
大学院医歯薬学総合研究科	救急外傷治療学講座	平成26年11月1日～平成28年10月31日	外傷診療や災害時の外傷の諸課題に対応するために外傷診療システムの構築と外傷診療に精通した人材の教育・養成を行い、最適な外傷の救急医療体制の構築に貢献するため
大学院教育学研究科	国吉康雄を中心とした美術鑑賞教育研究講座	平成27年10月1日～平成30年3月31日	地域の芸術・文化資源を活かした美術鑑賞手法の開発と実践教育、国吉康雄の作品及び画業と生き方の研究と顕彰、地域コミュニティと地域文化の発展に寄与する人材の育成のため
大学院医歯薬学総合研究科	医療資源開発・学習支援環境デザイン学講座	平成27年11月1日～平成30年10月31日	医療における教育現場と医療現場及び医療人材とその他の医療資源を革新的な学習法の研究・開発によってシームレスに繋ぐことで、より安心・安全な医療の提供を広く可能にするため
大学院医歯薬学総合研究科	陽子線治療学講座	平成27年12月1日～平成30年11月30日	陽子線治療の管理手法や治療成績を明らかにして癌治療成績の向上に寄与していくとともに、陽子線治療の認知・普及、人材育成、研究を進展させるため
大学院医歯薬学総合研究科	三朝地域医療支援寄付講座	平成28年1月1日～平成30年12月31日	三朝地域の医療機関における医療の質を維持・向上させ、最適な地域医療提供体制の整備・確立に寄与するとともに、地域医療を担う医師等の養成及び研修プログラムを開発するため
大学院医歯薬学総合研究科	血液浄化療法人材育成システム開発学講座	平成28年1月1日～平成30年12月31日	腎不全に対する治療法、特に血液透析を主体とする血液浄化療法に関する人材育成システムの開発について教育・研究を推進するため
大学院医歯薬学総合研究科	運動器外傷学講座	平成28年4月1日～平成32年3月31日	骨折疾患に対する多角的な現状調査、実際の治療を通じて新規治療法の研究開発、骨折に対する若手医師や指導医などへの教育を行うため

土地・建物

平成28年5月1日現在

区分	土地 (㎡)	建物		所在地
		建面積 (㎡)	延面積 (㎡)	
■津島地区	639,621			
大学本部		22,324	50,508	岡山市北区津島中一丁目1-1
情報統括センター		993	2,355	〃 三丁目1-1
グローバル・パートナーズ		3,674	10,011	〃 二丁目1-1
附属図書館		4,049	16,386	〃 三丁目1-1
文学部・法学部・経済学部		5,823	19,399	〃 〃
教育学部		7,471	21,194	〃 〃
理学部		5,738	17,901	〃 〃
薬学部		3,166	9,227	〃 一丁目1-1

区分	土地(m ²)	建物		所在地
		建面積(m ²)	延面積(m ²)	
工学部		11,719	32,351	岡山市北区津島中三丁目1-1
環境理工学部		1,506	11,200	〃 〃
農学部		6,472	15,775	岡山市北区津島中一丁目1-1
農学部附属 山陽圏フィールド科学センター 岡山農場		3,623	4,298	〃 津島桑の木町1-62
埋蔵文化財調査研究センター		315	484	〃 津島中三丁目1-1
大学院自然科学研究科		2,044	13,021	〃 〃
研究推進産学官連携機構		941	2,430	〃 〃
自然生命科学研究支援センター		1,876	4,751	岡山市北区津島中
保健管理センター		469	668	〃 二丁目1-1
環境管理センター		675	657	〃 三丁目1-1
■鹿田地区	135,328			
医学部、歯学部		20,770	80,944	岡山市北区鹿田町二丁目5-1
岡山大学病院		18,434	103,833	〃 〃
自然生命科学研究支援センター		1,997	8,098	〃 〃
保育所		420	420	〃 〃
■東山地区	53,428			
教師教育開発センター・ 教育学部附属幼稚園・小・中学校		8,898	15,045	岡山市中区東山二丁目13-80
■平井地区	13,188			
教育学部附属特別支援学校		3,261	4,553	岡山市中区平井三丁目914
■八浜地区	89,536			
農学部附属 山陽圏フィールド科学センター八浜農場		655	655	玉野市東七区
■津高地区	312,484			
農学部附属 山陽圏フィールド科学センター津高牧場		1,721	2,278	岡山市北区日応寺
■倉敷地区	38,536			
資源植物科学研究所		5,701	10,955	倉敷市中央二丁目20-1
■三朝地区	37,675			
惑星物質研究所		4,935	11,942	鳥取県東伯郡三朝町山田827
三朝ラドン熱気浴施設		182	323	鳥取県東伯郡三朝町三朝939
■牛窓地区	6,956			
理学部附属臨海実験所		1,271	1,504	瀬戸内市牛窓町鹿忍130-17
課外活動研修所		255	252	〃 〃
■芳賀地区	※(5,787)			
産学官融合センター		572	1,138	岡山市北区芳賀5302
■その他の地区				
半田山自然教育研究林	675,813			岡山市北区津島
吉備文化共同利用施設	2,104	344	344	岡山市北区吉備津1666
本島地区	22,764	433	537	香川県丸亀市本島町泊494
その他	4,653	366	603	
宿舎	32,467	7,396	31,872	
合計	2,064,553	160,489	507,912	

※() 無償借上

諸施設

大学会館

施設名	収容人数	面積	所在地
正課外活動施設	532 ^人	1,005 ^{m²}	岡山市北区津島中二丁目1-1
福利厚生施設	110	190	
管理施設		1,981	
合計	642	3,176	



交流広場

外国人留学生・研究員宿泊施設

施設名	収容人数	面積	所在地	
国際学生シェアハウス	単身者用（混住型）	120	2,310	
	※日本人1人、外国人留学生3人の計4人が1ユニットで計30ユニット（男女別）			
国際交流会館	留学生宿舎	18	2,167	
	研究者宿舎	夫婦用		28
		長期単身者用		3
		短期単身者用		30
桑の木留学生宿舎	北棟	51 ※うち1室は バリアフリー室	1,455	
	南棟	100	3,324	
福居留学生宿舎	単身者用	21	825	

本学には、国際学生シェアハウス・国際交流会館・桑の木留学生宿舎・福居留学生宿舎の4つの外国人留学生・研究員宿泊施設がある。これらは、本学の外国人留学生及び本学で研究に従事する外国人研究者に居住の場を提供し、併せて国際交流の促進に資することを目的として設置されている。

国際学生シェアハウスは、外国人留学生と日本人学生に居住の場を提供するとともに、日常生活を通じて異国の言語や文化、生活習慣に接することで国際感覚を身につけたグローバル人材の育成を目的として、平成28年3月に新しく整備された。各個人の私室を確保しつつ、4人が1つのユニットとして共同生活を送る形態となっており、入寮者同士が自然と交流できる仕様になっている。

いずれの宿泊施設も、大学の中心である津島地区に近く、便利な地に位置しており、居住している留学生や研究員は快適な住環境のもと、充実した勉学・研究生活を送っている。



国際学生シェアハウス

学生寮

施設名	収容人数	面積	所在地
女子学生寮	108 ^人	2,024 ^{m²}	岡山市北区津島桑の木町6-2

創立五十周年記念館

施設名	収容人数	面積	所在地
金光ホール	406 ^人	593 ^{m²}	岡山市北区津島中一丁目1-1
大会議室	60	96	
中会議室	36	76	
小会議室	24	46	

Junko Fukutake Hall

施設名	収容人数	面積	所在地
レクチャーホール	354人	561.89㎡	岡山市北区鹿田町二丁目5-1
会議スペース	30	53.5	



Junko Fukutake Hall

Junko Fukutake Terrace

施設名	席数	面積	所在地
Jテラスカフェ	40席	149.17㎡	岡山市北区津島中一丁目1-1



Junko Fukutake Terrace

城下ステーション

学外の活動拠点として、平成24年6月26日に開設。市内中心部のカルチャーゾーンであり、まちづくりNPO団体とも密な連携が可能である岡山市北区石関町に位置している。

本施設では、地域総合研究センターが主体で企画する「まちなかキャンパス」のみならず、市民を交えた各種交流会、授業、ゼミ、サークル活動、留学生のまちづくり活動などが行われ、市民との対話を重ねながら大学と地域をつなぐ拠点として重要な役割を担っている。

【所在地】岡山市北区石関町2-1 総合福祉会館1階

【利用時間】平日 9:00~18:00

西川アゴラ

平成26年8月に、西川緑道公園に面したオフィスビルの2階に開設。同年10月には岡山市との「まちづくり協定」を締結し、本施設を拠点に本学の研究・教育力を戦略的まちづくりに活用している。この付近は中心市街地のまちづくりの核として位置づけられ、市民参加型まちづくりの研究、回遊性調査、勉強会等が行われており、それらの成果を学生や行政、市民と共有する場としても用いられている。

【所在地】岡山県岡山市北区田町一丁目8-30 伊達ビル2階

【利用時間】平日 9:00~18:00

地域医療人育成センターおかやま (MUSCAT CUBE)

「学ぶ・集う・繋がる」というコンセプトのもと、岡山県下の医療系学生および医療者全体のレベル向上と地域医療への理解と関心を高めることを目的として、平成24年9月に鹿田キャンパス内に開所された。様々な地域医療の現場で今求められている『総合診療』の知識と技術を持つ医師を育成するためのシミュレーション教育プログラムの開発・実践・研究を行うと同時に、広く一般向けのセミナーや講演会を実施し、地域医療教育ならびに情報発信の拠点としての役割を担っている。

岡山大学東京オフィス

東京駅八重洲口から徒歩5分の場所にあり、オフィスには教職員が駐在している。オフィスの役割は首都圏での学生の就職活動、卒業生のフォローアップ活動、同窓会活動、研究活動、産学官連携の支援と広報活動である。

【所在地】〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目5-5 京橋共同ビル1階

【利用時間】平日 9:30~18:15

(常駐職員の出張・外出などで利用できない場合あり)



福利施設

津島キャンパス内に3つの福利施設がある。

南福利施設（ピーチユニオン）は、1階にコンビニエンスショップ、トラベルサービスセンター、理容室、2・3階にカフェテリア食堂（2階227席・3階278席）、4階にレストラン（121席）がある。北福利施設（マスカットユニオン）は、1階にブックストア、2・3階にカフェテリア食堂（2階244席・3階264席）がある。東福利施設（ピオーネユニオン）は、1階にコンビニエンスショップ、2階にカフェテリア食堂（328席）がある。

社会連携

岡山大学公開講座 社会に対してより高い教養を提供し、地域の文化の向上等に資することを目的として、公開講座を開設している。

区分	講座名	実施期間	受講対象者	受講定員
人文学	外国語から日本語を考える	11月12日～12月17日	高校生・大学生および一般の方	80人
	古事記を原文で読む	7月2日	高校生以上	40人
	現代政治の諸相	7月2日～7月30日	高校生・大学生および一般の方	80人
	歴史から見た経済	6月4日～6月11日	高校生・大学生および一般の方	80人
	世界の中の日本考古学	6月25日～7月23日	高校生・大学生および一般の方	80人
	キビ・イズモ・ヤマトー日本古代の王権神話を読み解くー	8月26日	高校生・大学生および一般の方（岡山県民）	100人
自然科学	日本の環境問題と岡山大学の環境活動	12月10日	一般の方（高校生以上）	60人
	廃棄物リサイクルのあれこれ～リサイクルの動向を探る～	6月11日	高校生・大学生および一般の方	20人
	物質科学の最先端ー新たな物質を作る・調べる・利用するー	10月1日	一般の方（高校生以上）	100人
	ものづくりを支える化学の力に触れてみよう	8月27日	中学生・高校生・大学生、および一般の方	30人
	環境に優しく、持続可能な社会構築のために化学の力ができること	9月24日～9月25日	一般の方、高校生	60人
	岡山大学先端研究講座 室温超電導への挑戦	6月18日	一般の方（中学生以上）	50人
	岡山大学先端研究講座 地球環境と生物の存在を支える光合成の仕組みとクリーンエネルギーへの応用	10月1日	一般の方（高校生以上）	50人
	岡山大学先端研究講座 ニュートリノ観測から宇宙の歴史を読む	11月26日	一般の方（高校生以上）	50人
生命科学	動物の生殖器官と内分泌～触ってみよう・調べてみよう～	8月20日～8月21日	中学生・高校生	20人
	現代の薬学（第28回）	7月3日	薬剤師、大学生及び一般の方	50人
	生殖補助医療技術者のためのリカレントセミナー@東京	7月～9月（予定）	生殖補助医療従事者（胚培養士、臨床検査技師、医師、看護師、カウンセラー等）生命科学を専攻し生殖補助医療技術に興味がある、大学生・大学院生等	30人
	生殖補助医療技術者のためのリカレントセミナー@大阪	9月～10月（予定）	生殖補助医療従事者（胚培養士、臨床検査技師、医師、看護師、カウンセラー等）生命科学を専攻し生殖補助医療技術に興味がある、大学生・大学院生等	30人
	生殖補助医療技術者のためのリカレントセミナー@岡山	11月（予定）	生殖補助医療従事者（胚培養士、臨床検査技師、医師、看護師、カウンセラー等）生命科学を専攻し生殖補助医療技術に興味がある、大学生・大学院生等	20人
	生殖補助医療技術者のためのリカレントセミナー@福岡	2月（予定）	生殖補助医療従事者（胚培養士、臨床検査技師、医師、看護師、カウンセラー等）生命科学を専攻し生殖補助医療技術に興味がある、大学生・大学院生等	30人
	生殖補助医療技術者のためのリカレントセミナー@名古屋	2月（予定）	生殖補助医療従事者（胚培養士、臨床検査技師、医師、看護師、カウンセラー等）生命科学を専攻し生殖補助医療技術に興味がある、大学生・大学院生等	30人
	岡山健康講座2016ーやさしい保健と健康の話ー	8月17日～9月15日	一般の方	100人
	「入れ歯マイスター」養成講座	6月7日～10月4日	ご自身の入れ歯の知識を深めたい方、友人や近所の方に入れ歯のアドバイスをしてあげようと思われる方、保健・医療・福祉に携わっていて入れ歯の知識を持ちたい方	30人
	摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 初級コース	4月20日～7月27日	一般の方（岡山県民）	200人
摂食・嚥下障害研究会 ～食支援ネットワーク～	5月12日～3月9日	一般の方（岡山県民）	100人	
ジュニア向け	ジュニア体操教室（初級）	8月22日～8月26日	小学3年生から6年生	30人
芸術	彫刻入門ー塑像による頭像制作4ー	5月10日～7月12日	彫刻制作に興味関心のある方	8人

区分	講座名	実施期間	受講対象者	受講定員
園芸	育てて食べようおいしい夏野菜—家庭菜園のツボ2016—	4月13日～9月7日	家庭菜園に興味のある一般の方	40人
スキルアップ	Word活用基礎講座	8月29日	小学生高学年以上の一般の方（親子参加可能）	65人
スキルアップ	インターネット活用と情報セキュリティ基礎講座	8月30日	小学生高学年以上の一般の方（親子参加可能）	120人
スポーツ	スポーツ講座	6月15日～1月18日	高校生・大学生および一般	100人

岡大サイエンスカフェ 本学の研究者が学術研究成果を分かりやすく説明する場として開設している。

講座名	実施期間	受講対象者	受講定員
第54回 「敗血症ってどんなもの？—最新の知見を踏まえて—」	4月19日	社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方	100人
第55回 「シリコンバレーから見る米国医療の最前線」	6月20日	社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方	100人
第56回 「未来を変える炭素材料とエレクトロニクス」	8月19日	社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方	100人
第57回 「地球内部に水は存在するのか？」	10月25日	社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方	100人
第58回 「岡山大学発の新しいがん治療法・BNCT（中性子捕捉療法）の話」	12月15日	社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方	100人
第59回 「科学で読み解く日本の古代史 —人口・家族・病気・災害—」	2月21日	社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方	100人

地域連携事業 地域の教育機関等と連携して講座を開設している。

講座名	実施期間	受講対象者	受講定員
教育連携協議会教育連携事業高校生が岡大キャンパスで大学生と共に受ける授業の聴講	4月～7月、10月～2月	岡山県内の高校生	各科目の定員数
教育連携協議会教育連携事業高校生のための大学講座	8月9日～10日	岡山県内の高校生	各科目100人程度
大学コンソーシアム岡山「吉備創生カレッジ」	4月～9月、10月～3月	一般の方	各科目の定員数

関連組織

国立六大学連携コンソーシアム連携機能強化推進本部

六大学（千葉大学、新潟大学、金沢大学、岡山大学、長崎大学、熊本大学）では、各大学の特色を生かした連携を通じて教育・学術研究を機能強化するため、国立六大学連携コンソーシアムを組織し教育プログラムの共同構築などを推進している。当本部は当該コンソーシアム協議会の運営、連携事業等の企画・立案・実施に関わる六大学間の連絡調整等を支援するため、平成27年4月、東京都港区芝浦の東京工業大学キャンパス・イノベーションセンターに設置された。推進本部長、幹事校を中心に六大学から派遣された事務職員3名が業務に従事している。

岡山大学出版会

本学教員の教育・研究成果の発表を支援し、もって学術・教育・文化の振興発展に寄与することを目的として平成19年4月に設立された。学術書のみならず、岡山大学版教科書も出版している。これにより、教育・研究成果をこれまで以上に広く発信することが可能になった。

岡山大学 Alumni（全学同窓会）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、従来の同窓生を中心とした同窓会とは異なり、岡山大学の知的な営みに関わったすべての方々、すなわち、同窓生のみならず、在学生や教職員、教職員OB、留学生、研究生等、岡山大学に関わったすべての方々を会員として、“オール岡大”で岡山大学の発展を支援するとともに、会員の皆様の発展を目指すネットワーク組織として平成25年10月に設立された。

アクセス





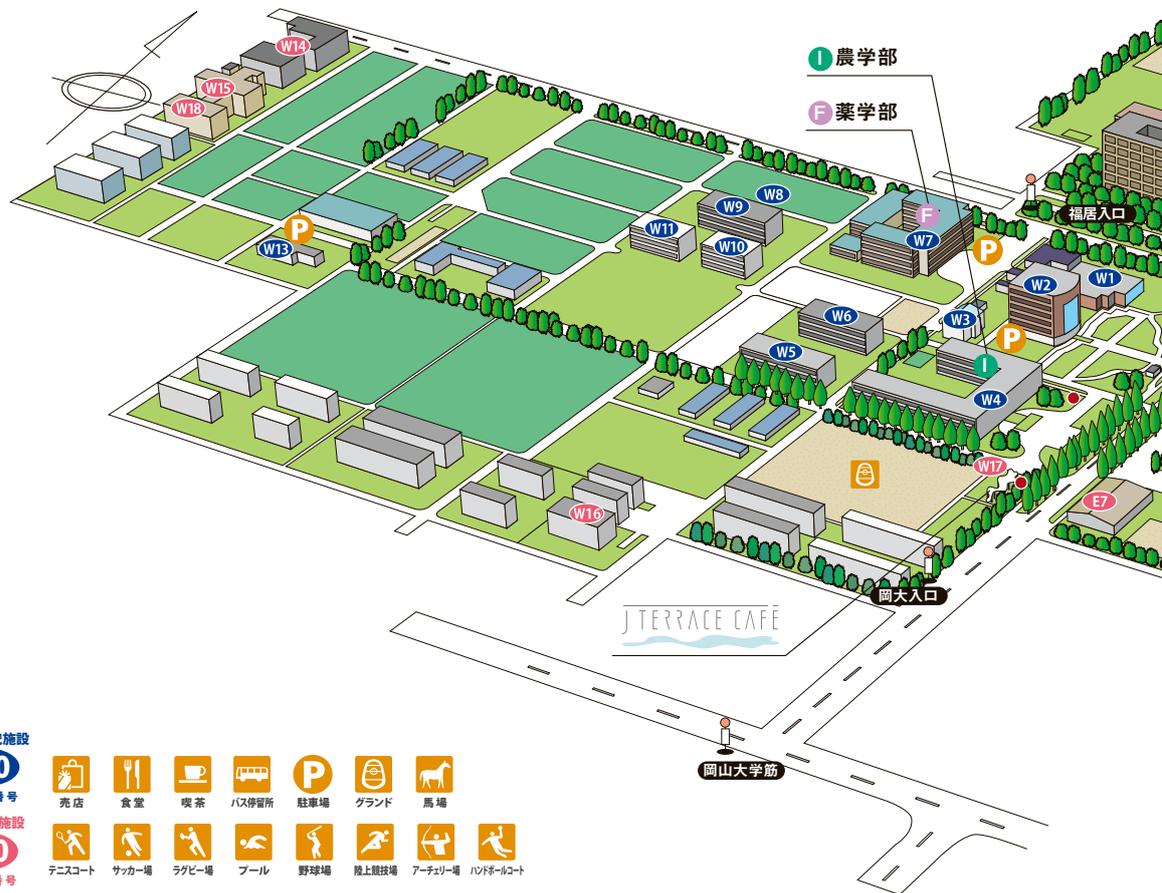
キャンパス等アクセス



キャンパスマップ

津島キャンパス

- A 文学部 B 教育学部 C 法学部 D 経済学部 E 理学部
F 薬学部 G 工学部 H 環境理工学部 I 農学部



津島地区北キャンパス

N1	文化科学系総合研究棟
	法務研究科 弁護士研修センター
N2	文法経2号館
	法学部 経済学部
N3	文法経1号館
	文学部
	社会文化科学研究科 東アジア国際協力・教育研究センター
N4	文法経講義棟
N5	文学部考古学資料室
N10	中央図書館
N11	北福利施設(マスカットユニオン)
N12	情報統括センター
N13	埋蔵文化財調査研究センター
N14	国際交流会館
N15	福居留学生宿舎
N20	理学部本館
	理学部
	マッチングプログラムコース
	自然科学研究科 自然科学系総合研究棟 自然科学系総合研究科 異分野基礎科学研究所

N21	理学部2号館
	界面科学研究施設
N22	コラボレーション・センター
	自然生命科学研究支援センター 分析・計測・極低温部門
N23	自然生命科学研究支援センター
	光・放射線情報解析部門津島施設
N24	自然科学研究科棟
	次世代人材育成センター
N30~N43 N45~N49	工学部1号館~14号館・16号館~20号館 工学部 自然科学研究科
N44	旧工学部15号館
	地域総合研究センター 工学部講義室
N50	旧工学部21号館
	ダイバーシティ推進本部 自然生命科学研究支援センター 動物資源部門津島北施設
N51	環境管理センター
N52	自然科学系総合研究棟
	廃棄物マネジメント研究センター 防災安全・安心センター

N53	環境理工学部棟
	環境理工学部 環境生命科学研究科
N54	新技術研究センター
N55	東福利施設(ピオーネユニオン)
N61	教育学部本館
	教育学部
	教育学研究科 教師教育開発センター
N62	教育学部講義棟
N63	教育学部棟
N64	教育学部体育棟
N65・N66	教育学部音楽棟
N67	弓道場
N68	馬房



津島地区西キャンパス

W1	創立五十周年記念館 本部長
W2	法人監査室、監事支援室 大学本部 評価センター 安全衛生推進機構
W3	旧事務局庁舎 研究推進産学官連携機構
W4~W6	農学部Ⅰ号館~Ⅲ号館 農学部 環境生命科学研究科 生殖補助医療技術教育研究センター

W7	薬学部1号館・2号館 薬学部 医歯薬学総合研究科
W8	薬用植物園
W9	岡山大インキュベータ (中小企業基盤整備機構)
W10	自然生命科学研究支援センター ゲノム・プロテオーム解析部門
W11	自然生命科学研究支援センター 動物資源部門津島南施設
W13	農学部Ⅳ号館 山陽圏フィールド科学センター

W14	桑の木留学生宿舎
W15	女子学生寮
W16	津島宿泊所
W17	Junko Fukutake Terrace
W18	国際学生シェアハウス

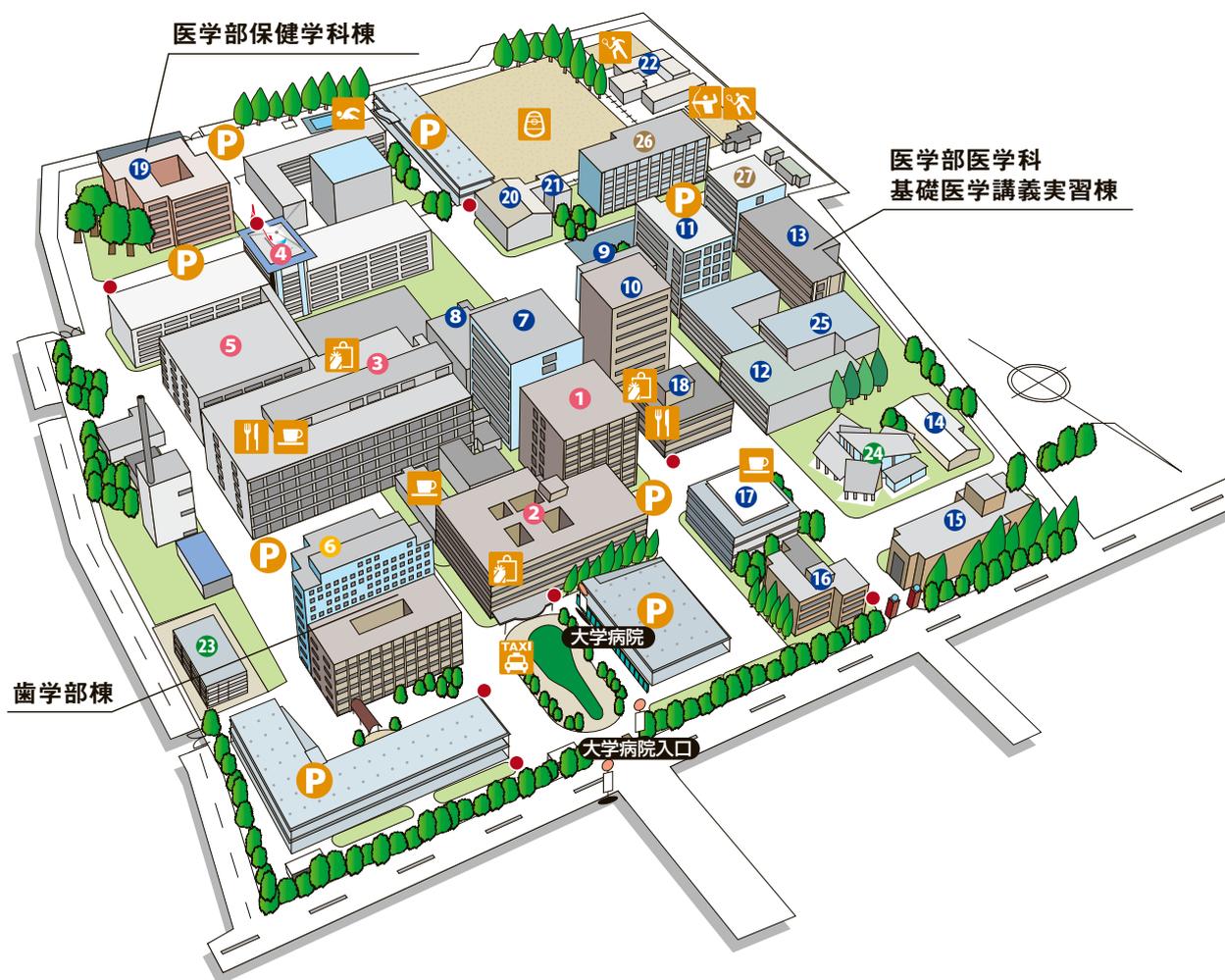
津島地区東キャンパス

E1	南福祉施設(ピーチユニオン) 大会館
E2	全学教育・学生支援機構 学生総合支援センターキャリア・学生支援室 アドミッションセンター
E3	保健管理センター 一般教育棟
E4	全学教育・学生支援機構 高等教育開発推進室 教育開発センター 基幹教育センター

E4	学生総合支援センター学生相談室 学務部 グローバル・パートナーズ グローバル人材育成院
E5	一般教育棟 全学教育・学生支援機構 学生総合支援センター障がい学生支援室 学生総合支援センタースポーツ支援室 グローバル・ディスカバリー・プログラム設置準備室

E6	清水記念体育館
E7	第二体育館
E8	第一武道館
E9	第二武道館
E10	体育管理施設
E11	校友会文化系クラブ棟
E12	校友会体育系クラブ棟
E13	校友会トレーニング棟
E14	合宿所

鹿田キャンパス



鹿田地区

1	管理棟
2	外来診療棟（医科）
3	中央診療棟
4	入院棟
5	総合診療棟
6	歯学部棟・外来診療棟（医科・歯科）
7	臨床研究棟
8	臨床講義棟及び病理部
9	旧RI研究センター
10	総合教育研究棟
11	基礎研究棟
12	基礎医学棟
13	基礎医学講義実習棟
14	解剖実習棟
15	鹿田会館・講堂（旧生化学棟）
16	医学資料棟（旧栄養学棟）

17	附属図書館鹿田分館
18	記念会館
19	保健学科棟
20	体育館
21	武道場
22	校友会クラブ棟
23	地域医療人育成センターおかやま（MUSCAT CUBE）
24	Junko Fukutake Hall
25	医歯薬融合型教育研究棟 医療教育統合開発センター
26	自然生命科学研究支援センター 動物資源部門鹿田施設
27	自然生命科学研究支援センター 光・放射線情報解析部門鹿田施設

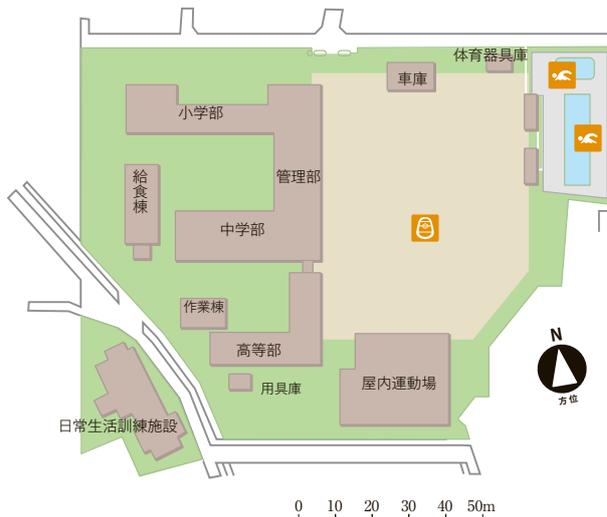
東山地区



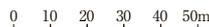
教育学部附属幼稚園
教育学部附属小学校
教育学部附属中学校
教師教育開発センター東山ランチ



平井地区



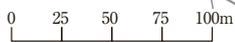
教育学部附属特別支援学校



倉敷地区



資源植物科学研究所
同附属大麦・野生植物資源研究センター
附属図書館資源植物科学研究所分館



三朝地区



惑星物質研究所

超高压実験室

歴代学長、学年暦、
理念・目的・目標

沿

革

組

織

図

役

職

員

教育

研究

組織

等

統

計

国

際

交

流

社会

連携

関連

組織

ア

ク

セ

ス

キャン

パス

マップ

岡山大学学歌

♩ = 112 おおらかにかがやかしく
久坂 基・作詞
松本民之助 作曲

やまのみなみに ひかりあふれて つど
いよーるひとみあかーるし あおぎみる
はるけきかなた おおいなりもゆるのぞみほと
おくとも そをまなびてもと めん

- 一、山の南に光りあふれて
つどいよる ひとみあかるし
仰ぎみる はるけきかなた
大いなり もゆる望みは
遠くとも そを
学びてもとめん
- 二、内海^{（瀬戸）}のほとり 風はさやかに
つどいよる いふきは深し
胸をはり まゆをあぐれば
いやたかし むねの誇りは
ふかくひめ そを
学びてまらん
- 三、まがねふく国 名はふるくとも
つどいよる 心あたらし
古^{（いにしへ）}のふみをたえて
うちたてん とこしへの道
さわみなく そを
学びてたてん

学歌について

昭和34年、創立10周年を記念して学歌を制定することになり、歌詞を募集したが、応募作品中該当作品がなかったため、教育学部久坂教授に依頼し、歌詞を制定した。

その後歌詞が決定したので、作曲を募集したが、作曲も入選作品がなかったため、東京芸術大学名誉教授松本民之助氏に作曲を依頼して、現在の学歌ができあがった。

岡山大学学生歌

（昭和28年度）
元気に南も味深く
三沢 信弘 作詞
宮原 禎次 作曲

われらは あつーまり ほんだやまの やますそに
こからしが すさぶなをわれらの まなびやを
まもろ う おお おお おか
だ い わ れ ら の も の

- 一、われらはあつまり
ほんだ山の山すそに
こからしがすさぶ中を
われらの学舎を守るう
おお岡大われらのもの
- 二、われらはあつまり
ひろい校庭の一面に
もえたつ若木のように
われらの未来を語るう
おお岡大われらのもの
- 三、われらはあつまり
われらのうたをうたおう
自由と平和のために
まなびゆくわれらのうたを
おお岡大われらのもの

学生歌について

昭和28年度学友会（現：校友会）委員から学生歌を作成したいとの意向があり、「みんなで歌える歌、創設期を脱してさらに発展をめざすとき、躍進岡大を象徴するもの」という主旨のもと、一般学生から歌詞を募集した。

選考委員会で諮った結果、三沢信弘作詞のものに決定し、作曲は宮原禎次NHK嘱託に依頼し現在の学生歌になった。

その後昭和30年度、昭和32年度にも募集して二曲の学生歌が作られている。



平成11年5月、マークデザイナー・宮崎利一氏、アートディレクター・橋ヶ谷佳正教育学部教授による作品
このマークは、Okayamaの「O」とUniversityの「U」から形作られ、鳥のごとく未来に向かって羽ばたき、光輝く岡山大学の姿を表現している。



Okayamaの「O」Universityの「U」をデザインのモチーフにしている。全体のフォルムは常に世界に向かって開かれる「知の扉」を表現しており、岡山から「知のコミュニケーション」が始まってゆく様をイメージしている。平成24年4月に、コミュニケーションシンボルとして制定された。

OKAYAMA
UNIVERSITY



学 章

岡山大学

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号

お問合せ窓口：岡山大学広報・情報戦略室

Tel.086-252-1111 Fax.086-251-7294

E-mail www-adm@adm.okayama-u.ac.jp

編 集：岡山大学広報・情報戦略室

<http://www.okayama-u.ac.jp/>